

# I 平成 31 年度 金沢区予算について

## 1 基本的な考え方

基本目標「地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる！」～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～の達成に向けて、区民の皆さまと協働の輪をさらに広げながら、金沢区の魅力・活力アップ、人や環境にやさしく安心安全なまちづくりに取り組んでいきます。

## 2 事業見直しの取組状況

既存事業については、目的、手段、効果、効率性など多角的な観点から、すべての事業について見直しを行い、事業の手法変更や縮減をはじめ、局予算に転換するものなど、事業の廃止・統合により財源を確保した上で、新たな事業に取り組みます。

## 3 重点取組項目

「少子高齢化」「地域活性化」「防災」など区の課題解決を図りながら、金沢区の魅力アップや区民のつながりを強化する事業に取り組んでいきます。

さらに、区役所が継続して取り組んでいる「金沢まごころ運動」を推進します。

### (1) 金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたい まちの実現～

少子高齢化や環境などの地域の課題解決を目指して、地域、企業、大学などと連携協力し、ICT(情報通信技術)も活用しながら、地域活性化策を推進します。

### (2) 金沢区の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～

地域や大学、地元産業などと協働して積み重ねてきた事業を更に発展・拡充させながら、金沢区の歴史資産や観光資源などの魅力を発信する事業を推進します。

### (3) すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～

身近な場での子育て支援を充実させるとともに、地域、関係機関のつながりをより強め、子どもの健やかな成長を見守りはぐくむまちづくりを一層進めます。

### (4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

金沢の歴史と自然環境を生かした健康づくりや、誰もがいきいきと健康で生きがいを実感できる地域を実現します。また、地域や関連団体と連携を深めながら、地域包括ケアの推進に取り組んでいきます。

### (5) 防災力・災害対応力、アップ！

地域防災拠点の円滑な運営ができる人材を育成します。また、LINKAI 横浜金沢の救急資機材を活用した訓練を実施するなど、共助による災害への備えを充実させます。加えて緊急時情報システムを活用し、地域防災拠点や医療施設の情報収集の仕組みを構築します。

### (6) 区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり

継続して取り組んでいる「金沢まごころ運動」を軸に、皆さまに寄り添う共感と信頼の区役所となるよう区役所サービスの充実を図ります。

## II 平成31年度 金沢区予算総括表

### 1 予算区分別総括表

(単位：千円)

区 分	31年度	30年度	増 減
<b>自主企画事業費</b>	99,038	98,710	328
<b>統合事務事業費</b>			
統合事務費	22,038	21,947	91
統合事業費	16,483	0	16,483
小 計	38,521	21,947	16,574
<b>地域づくり推進事業</b>			
元気な地域づくり推進事業（市民局）	4,895	5,439	△ 544
小 計	4,895	5,439	△ 544
<b>区局連携促進事業（※1）</b>			
緊急時情報システム運用試行事業（総務局）	892	884	8
金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取り組み（都市整備局）	5,000	5,000	0
小 計	5,892	5,884	8
<b>区SDGs未来都市推進事業（※2）</b>			
SDGs未来都市地域主体型事業「かなざわ八携協定」の推進～職住遊近接のまちづくり～	1,050	1,035	15
小 計	1,050	1,035	15
<b>区庁舎・区民利用施設管理費</b>	625,067	578,177	46,890
小 計	625,067	578,177	46,890
<b>合 計</b>	<b>774,463</b>	<b>711,192</b>	<b>63,271</b>

※1 自主企画事業費を活用し、事業所管局に予算計上して区局が連携して課題解決に取り組む事業

※2 当区の事業提案に基づき温暖化対策統括本部から配分された区SDGs未来都市推進事業費

### 2 予算の内訳

#### (1) 自主企画事業費

(単位：千円)

区 分	予 算 額	主 な 事 業 名
1 金沢の未来を創る！ ～住みたい、住み続けたい まちの実現～	6,481	・文化施設機能整備検討事業 【新規】【重点】 【計4事業】
2 金沢区の魅力をもっと発信！ ～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～	32,196	・金沢区観光振興事業 【重点】 ・金沢発！「地元企業活性化」大学連携プロジェクト事業 【計7事業】
3 すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～	19,736	・子育て応援事業 【重点】 ・ほめる・つたえる・のぼす金沢区子育て支援事業 【計7事業】
4 誰もが健康で 生きがいを感じられる地域の実現！	18,080	・金沢区暮らしや地域に関する意識調査事業【新規】【重点】 ・健康ウォーキング普及事業【新規】 【計12事業】
5 防災力・災害対応力、アップ！	17,887	・金沢防災“えん”づくり事業～顔の見える防災の輪～ ・災害時要援護者避難支援事業 【計5事業】
6 区民の皆さまへの 「まごころ」あふれる区役所づくり	4,658	・「区民サービス」推進事業 【計2事業】
合 計	99,038	合計37事業

## (2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区 分	予 算 額	主 な 事 業 名
統合事務費	22,038	消耗品、印刷、通信運搬費等
統合事業費	16,483	広報よこはま発行事業、市民相談事業、スポーツ推進委員事業、青少年指導員事業、クリーンタウン横浜事業、学校・家庭・地域連携事業
合 計	38,521	

## (3) 地域づくり推進事業

(単位:千円)

事 業 名	予 算 額	備 考
元気な地域づくり推進事業	4,895	人口減少や多様化する地域課題に対しては、公的サービスだけでなく、住民相互の助け合いなど地域活動を推進する必要があります。この地域活動の推進を支援するため、地域交流拠点の運営支援、地域活動に対する補助金支給、地域人材の育成、地区推進連絡会開催の支援等を行います。
合 計	4,895	

## (4) 区局連携促進事業

(単位:千円)

事 業 名	予 算 額	備 考
緊急時情報システム運用試行事業(総務局)	892	災害等に関する緊急情報を、電話を利用し、区から地域の防災組織の長(自治会・町内会長等)に対して直接発信し、電話のプッシュボタンで状況を回答してもらうシステムを引き続き試行運用し、実務上の課題と事業効果を検証。(15区で実施)
金沢区心部におけるまちづくり検討及び実行のモデル的取組(都市整備局)	5,000	人口減少及び高齢化の進む金沢区の区心部において、30年度に整理した課題及び可能性、まちづくりの具体的な指針をもとに、交通事業者やUR、国などと連携しながら、まちづくりの構想を策定し、具体的施策の実行に一部着手。
合 計	5,892	

## (5) 区SDGs未来都市推進事業

(単位:千円)

事 業 名	予 算 額	備 考
SDGs未来都市地域主体型事業 「かなざわ八携協定」の推進 ～職住遊近接のまちづくり～	1,050	環境・経済・社会の3側面の課題解決を目指し、少子高齢化や地球温暖化などの社会的課題の解決にむけて、鉄道事業者、企業、大学、商工業などの連携協力の輪を広げながら、金沢のまちを更に盛り上げ、その魅力を広く内外に発信します。特に人口減少に対しては、充実した「職」「住」「遊」がそろった、働いてみたい、住んでみたい、住み続けたいまちの実現を目指します。
合 計	1,050	

## (6) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区 分	予 算 額	備 考
区庁舎等管理費	160,354	区庁舎、土木事務所の設備管理、清掃委託等
区民利用施設管理費	459,716	公会堂、地区センター指定管理者委託料等
区庁舎・区民利用施設修繕費等	4,997	区庁舎等小破修繕、子どもの遊び場遊具修繕等
合 計	625,067	

## 3 財源確保への取組

(単位:千円)

区 分	31年度	30年度	増 減	備 考
区庁舎・市民利用施設等目的外使用料	120	120	0	広告入り玄関マットの設置等による目的外使用料
広告料収入	2,138	2,104	34	広報よこはま区版、モニター等広告料収入
その他	6,790	1,927	4,863	証明写真機売上収入、公会堂電気・水道代
合 計	9,048	4,151	4,897	

平成31年度 金沢区個性ある区づくり推進費【自主企画事業費】一覧

(単位：千円)

事業計画書 番号	事業名	31年度		30年度		増△減(31-30)	
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
1	「区民サービス」推進事業	3,372	3,372	2,773	2,773	599	599
2	広報・広聴事業	1,286	1,286	501	501	785	785
3	Campus Town Kanazawa 推進事業(大学の活力を 生かしたまちづくり)	1,579	1,579	1,225	1,225	354	354
4	金沢発!「地元企業活性化」大学連携プロジェクト事業	1,000	1,000	450	450	550	550
5	旧川合玉堂別邸(園庭緑地)保全活用事業	1,300	1,300	2,300	2,300	△1,000	△1,000
6	金沢区観光振興事業	15,263	15,113	10,062	9,912	5,201	5,201
7	歴史資産のまち・かなざわ歴史プロモーション事業	1,060	1,060	860	860	200	200
8	クリーンタウン推進事業	1,188	1,188	1,095	1,095	93	93
9	金沢まつり事業	8,000	8,000	8,000	8,000	0	0
10	地域振興事業	2,439	2,439	2,373	2,373	66	66
11	金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業	3,200	3,200	2,700	2,700	500	500
12	多文化共生推進事業	1,124	1,124	1,006	1,006	118	118
13	金沢防災“えん”づくり事業～顔の見える防災の輪～	8,290	8,290	7,843	7,843	447	447
14	災害時要援護者避難支援事業	453	453	347	347	106	106
15	放置自転車対策事業	3,043	3,043	2,570	2,570	473	473
16	セーフティタウンかなざわ推進事業	4,985	4,985	4,456	4,456	529	529
17	スポーツ振興事業	2,490	2,490	1,939	1,939	551	551
18	地域文化振興・伝承事業	3,994	3,994	3,392	3,392	602	602
19	区民活動支援事業	3,336	3,336	3,086	3,086	250	250
20	地域子育てネットワーク事業	2,798	2,782	1,659	1,647	1,139	1,135
21	子育て応援事業	7,382	7,382	1,997	1,997	5,385	5,385
22	気軽な広場で子育て支援事業	1,569	1,569	1,469	1,469	100	100
23	保育所による子育て支援事業	2,024	1,958	1,560	1,468	464	490
24	金沢区地域福祉保健推進事業	1,308	1,308	1,029	1,029	279	279
25	健康づくり月間事業	1,025	1,025	945	945	80	80
26	感染症対策・医療機関連携事業	345	345	228	228	117	117

平成31年度 金沢区個性ある区づくり推進費【自主企画事業費】一覧

(単位：千円)

事業計画書 番号	事業名	31年度		30年度		増△減(31-30)	
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
27	乳幼児期からの健康づくり事業	1,582	1,582	1,524	1,524	58	58
28	健康ウォーキング普及事業	1,000	1,000	0	0	1,000	1,000
29	認知症高齢者等支援事業	714	714	382	382	332	332
30	障害者理解促進事業	394	394	381	381	13	13
31	DV専門相談事業	1,791	1,791	1,813	1,813	△ 22	△ 22
32	安全安心生活応援事業	1,116	1,116	782	782	334	334
33	地域歯科医療体制整備事業	905	905	811	811	94	94
34	金沢区におけるICTを活用した地域支援の推進	1,093	1,093	1,489	1,489	△ 396	△ 396
35	ほめる・つたえる・のばす金沢区子育て支援事業	2,590	2,590	1,934	1,934	656	656
36	文化施設機能整備検討事業	1,000	1,000	0	0	1,000	1,000
37	金沢区暮らしや地域に関する意識調査事業	3,000	3,000	0	0	3,000	3,000
45						0	0
46						0	0
47						0	0
48						0	0
49						0	0
50						0	0
51						0	0
52						0	0

(様式3-1) 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢区 総務課 ]

No.	1
-----	---

予算区分	区役所総務費 区役所総務費	性質・ 課題区 分	区庁舎・区民利用施設環境改善 窓口サービス向上	事業開始年度	平成6年度
------	------------------	-----------------	----------------------------	--------	-------

事業名	「区民サービス」推進事業
-----	--------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価 書番号	1
事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,372					3,372
前年度	2,773					2,773
増△減	599	0	0	0	0	599

歳出	27年度	28年度	29年度
予 算	4,154	3,602	3,939
決 算	4,104	3,552	3,939
予 算	6,202	7,033	3,759
決 算	6,152	6,983	3,759

歳出	32年度	33年度
予 算	3,372	3,372
決 算	3,372	3,372

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名( )、日付(年月)  
無

事業の概要 (目的)	1 誰もが利用しやすい区役所として区民から親しまれるために、庁舎の環境改善を継続して実施します。 2 各課への情報伝達・照会業務等において区役所LANを活用するために必要な環境を整備運営します。 4. 5. 6. 7 「区民サービス」を推進するため、改善改革プロジェクトの実施、職員研修、人権研修の実施及び表彰(区民・職員)等の事業を展開します。
---------------	---

(説明)

1 地域の課題等	1 誰もが利用しやすい区役所として区民から親しまれるために、庁舎の環境改善を継続して実施する必要があります。 2 区民への行政サービス向上のためには、職場内での情報共有が必要です。 職場内共有サーバを活用して、紙資源の削減と早急な情報共有を引き続き推進します。 3 区民サービスを向上させるため、職員研修の実施等により職員スキル・意識を向上させることが望まれます。 4 職員研修や多くの区民を対象とした講演会等を通じ、人権問題を正しく理解し、人権尊重の意識を深めることが必要です。 5 金沢区に対する愛着や理解を深めてもらうため、様々な分野で顕著な功績をあげた区民や団体等を表彰します。
地域の課題等の収集手段	8 その他
2 運営方針等との関係	区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり
3 根拠法令・要綱等	地方自治法

【実績の推移・今後見込み】							
1 誰にもやさしい区庁舎整備事業 平成29年度：並木証明コーナー撤去 平成30年度：機器修繕、サイン設置等							
2 ITによる情報共有 区役所ファイルサーバのリース契約及び保守設定委託							
3 職員研修実績(人権研修含む・延べ)	<table border="1"> <tr> <th>29年度実績</th> <th>30年度見込み</th> <th>31年度見込み</th> </tr> <tr> <td>472人</td> <td>500人</td> <td>500人</td> </tr> </table>	29年度実績	30年度見込み	31年度見込み	472人	500人	500人
29年度実績	30年度見込み	31年度見込み					
472人	500人	500人					
4 改善・改革プロジェクト数	<table border="1"> <tr> <th>29年度実績</th> <th>30年度見込み</th> <th>31年度見込み</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5</td> <td>5</td> </tr> </table>	29年度実績	30年度見込み	31年度見込み	6	5	5
29年度実績	30年度見込み	31年度見込み					
6	5	5					
5 人権講演会来場者数	<table border="1"> <tr> <th>29年度実績</th> <th>30年度見込み</th> <th>31年度見込み</th> </tr> <tr> <td>140</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> </table>	29年度実績	30年度見込み	31年度見込み	140	200	200
29年度実績	30年度見込み	31年度見込み					
140	200	200					
6 区民栄誉賞/いきいき区民表彰受賞者数(団体含む)	<table border="1"> <tr> <th>29年度実績</th> <th>30年度見込み</th> <th>31年度見込み</th> </tr> <tr> <td>14</td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> </table>	29年度実績	30年度見込み	31年度見込み	14	14	14
29年度実績	30年度見込み	31年度見込み					
14	14	14					

【実施内容】	
1 誰にもやさしい区庁舎整備事業 来庁する人々が利用しやすい庁舎環境を目指し、庁舎やその付随する設備を改修します。	
2 ITによる情報共有 紙資源の削減と職員同士の迅速な情報共有を引き続き継続します。	
3 採用職員・区民対応・スキルアップ研修の充実 新年度に金沢区に転入してきた職員や新規採用職員等を対象として区政紹介や窓口対応の研修を実施します。 30年度に行った研修(接遇向上研修)を踏まえ、より効果的な研修を検討し実施します。	

- 4 改善・改革推進委員会事業  
 区民サービスの向上を目指して、金沢区改善・改善改革委員会を開催し、課を越えた職員同士が自発的に活動する改善改革プロジェクトを実施します。
- 5 人権研修事業(研修・講演会・いきいきフェスタ人権ブース)  
 職員を対象に人権問題に対する正しい知識と認識を深めるため各種研修を実施します。  
 人権啓発を目的とした区民対象の講演会を横浜市立大学と関東学院大学との共催により開催します。  
 金沢まつりいきいきフェスタにおいて、区民を対象にクイズ、パネル展などを通して人権啓発を実施します。
- 6 金沢区民栄誉賞事業/いきいき区民表彰事業  
 区民栄誉賞表彰対象者は、区民栄誉賞贈呈選考委員会(毎年12月に開催)において選考を行い、決定します。  
 いきいき区民表彰対象者は、随時、開催される審査委員会において選考を行い決定します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 誰にもやさしい区庁舎整備事業	自 1,063	自 674	389	実績による増
2 IT推進事業	自 740	自 430	310	実績による増
3 職員研修事業	自 316	自 316	0	
4 改善・改革推進委員会事業	自 410	自 510	△ 100	実績による減
5 人権啓発事業	自 625	自 625	0	
6 顕彰事業	自 218	自 218	0	
			0	
			0	
事業費合計	3,372	2,773	599	
内 自主企画事業費	3,372	2,773	599	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務 係
	高橋 功	種村 麻衣子	稲田 芳史

(様式3-1) 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 区政推進 課 ]

No.	2
-----	---

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名 広報・広聴事業	特記事項	中期計画-38の政策	事業評価書番号
	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業	2 事業評価書番号

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,286					1,286
前年度	501					501
増△減	785	0	0	0	0	785

歳出		27年度	28年度	29年度	32年度	33年度
		事業費	9,799	9,567		
メリット+一般財源		7,968	8,118	2,784	1,286	1,286
事業費		9,243	10,351	9,782		
メリット+一般財源		7,869	9,255	8,662		

事業の概要(目的) 区長陳情や市民からの提案等の手段により、区民の意見・要望を市政区政に反映させます。また、区の転入者や高齢者等の区民サービス向上のため、バスマップを作成します。また、区のキャラクター「ぼたんちゃん」の活用により、区への愛着を高め、区の施策や事業をより身近に関心が持てるようにします。

(説明)

1 地域の課題等

- 市民からの提案等は年間約400件の投稿があり、要望の分野も多岐に渡ります。
- 金沢区はバス路線が複数あり、高齢者を中心に区民の足となっておりバスマップのお問い合わせをいただきます。
- 区のキャラクター「幸せお届け大使ぼたんちゃん」は地域イベントへの着ぐるみの貸出(29年度実績26件)や図形使用29年度実績17件の申請を受けていて人気があります。
- 区の花、区の木の名知度が低いとの声もあり、区としてPRすることを求めるご意見があります。

地域の課題等の収集手段 1 日常の窓口対応等 2 陳情

2 運営方針等との関係 区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり

3 根拠法令・要綱等 「市民の声」事業の実施に関する取扱要綱、「金沢区幸せお届け大使ぼたんちゃん」着ぐるみ貸出要綱

【実績の推移・今後見込み】

1 バスマップ

	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度予定	31年度予定
発行部数	3,000	7,000	3,000	3,000	3,000	3,000	4,000

【実施内容】

1 区民の声事業

- 区民からさまざまな手段で寄せられる意見、要望、提案、苦情等を、所管課や関係機関に連絡・情報提供を行います。また、寄せられた声は経営会議で話し合い、区民の満足度の向上、区政の運営に役立てる事業の推進を図ります。
- 広聴に必要な心構えを養い区民サービスの向上を目指すことを目的に、職員を対象とした広聴マインド研修を実施します。

2 バスマップの作成

- 転入者等に金沢区内の移動方法情報を提供するため配布します。
- 総合案内などの窓口への問合せ対応で配布します。
- 区ホームページへ掲載し、情報提供します。

3 ぼたんちゃんの活用

着ぐるみ1号、2号、デザインバルーンを貸し出します。また、ぬりえの募集や各事業で活用することができるぼたんちゃんグッズを作成し、区の花ぼたんなどの区のイメージアップや区の施策や事業のPRに役立てます。

4 区の花PR事業

区の花ぼたんを区民の皆さんにより知っていただくため、広報活動を充実し、区民の皆さんの目にふれる場所で植樹します。

5 庁内向け広報

職員間の情報共有を図るため庁内報を隔月発行します。

6 その他広報

ホームページ等で情報発信していきます。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
広聴・広報事業	自 1,286	自 501	785	広聴相談事業と広報区版等事業の統合による増
			0	
			0	
事業費合計	1,286	501	785	
内 自主企画事業費	1,286	501	785	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談係
	八谷 将人	上原 俊浩	土屋 安里



予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	地域まちづくり	事業開始年度	平成21年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名 Campus Town Kanazawa推進事業 (大学の活力を生かしたまちづくり)	特記事項	中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号	事業評価 書番号	4
	中期計画-行政運営	中期計画-財政運営	重点事業	新規・拡充	事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,579					1,579
前年度	1,225					1,225
増△減	354	0	0	0	0	354

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予	事業費	1,520	1,533	1,363	予	事業費	1,579	1,579
算	メリット+一般財源	1,520	1,533	1,364	算	一般財源	1,579	1,579
決	事業費	1,272	943	424	方針に関する決裁 種別( )			
算	メリット+一般財源	1,272	943	424	有:件名 ( )、日付 ( 年 月 )			
(無)								

事業の概要 (目的)	地域・大学・行政の協働によるまちづくりを推進するため、地域と大学等による区の魅力づくりや地域課題の解決に向けた活動を支援します。
---------------	--

(説明)				
1 地域の課題等	<p>関東学院大学及び横浜市立大学と金沢区は、地域における様々な活動で協働をさらに進めるため、平成20年11月に協定を結びました。「大学の知識」「大学生の行動力や柔軟な発想」「大学の充実した施設」を生かし、地域の活性化や課題の解決を図ることで、「学生が活動する賑わいのある街」を創出し、活力あるまちづくりを推進する必要があります。</p>			
地域の課題等の収集手段	8 その他			
2 運営方針等との関係	金沢の魅力をもっと発信！歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢			
3 根拠法令・要綱等	Campus Town Kanazawaサポート事業補助金交付要綱			
【実績の推移・今後見込み】 関東学院大学及び横浜市立大学と締結した協定のもとに、大学の活力を生かしたまちづくりを進めるため、21年度から、区で行う両大学の学生の活動を支援するための補助金の交付や、福祉分野での連携等に取り組んできました。今後は、さらに大学の活力を生かしたまちづくりを推進していくため、様々な分野での連携を充実させ事業を推進していきます。				
【実施内容】				
1 Campus Town Kanazawaサポート事業 地域と大学の協働による区の魅力づくりや地域課題の解決に向けた活動に対する支援(補助金交付)。				
2 Campus Town Kanazawa普及・啓発事業 横浜市立大学学生が作成・発行する地域情報誌への支援や地域づくり金沢フォーラムの開催による啓発事業。				
3 福祉分野での連携 横浜市立大学における障害者福祉施設の製品販売				
4 金沢区役所「インターンシップ」(職場体験)の実施				
5 地域と大学・学生による連携した取組の推進 地域及び学生の活動へのニーズに対して、関係者間の調整を行い、連携の推進を図ります。				
6 地域づくり金沢フォーラム サポート事業や地元貢献、交流事業の発表会を実施し、区民へ事業の紹介や意見交換を実施。				
7 子どもプログラミング教室 横浜市立大学・関東学院大学と連携し、子どもプログラミング教室を実施します。				
【事業費の内訳】				
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
Campus Town Kanazawaサポート事業	自 1,310	自 937	373	30年度実績に基づく増
福祉分野での連携事業	自 30	自 30	0	
インターンシップ受入れ事業	自 20	自 20	0	
Campus Town Kanazawa広報事業	自 30	自 150	△ 120	実績に基づく減
地域づくり金沢フォーラム	自 41	自 40	1	消費税増分
子どもプログラミング教室	自 148	自 48	100	他事業との統合による増
事業費合計	1,579	1,225	354	
内 自主企画事業費	1,579	1,225	354	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域力推進担当 係
	國分 忠博	浅見 昭雄	中込 ちひろ

(様式3-1) 平成31年度事業計画書【自主企画事業費】

No.	4
-----	---

[ 金沢 区 区政推進 課 ]

予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	地域まちづくり	事業開始年度	平成25年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名 金沢発！「地元企業活性化」 大学連携プロジェクト事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号 1 8	事業評価 書番号 5 事業評価 書番号
	○ ○		

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,000	0	0			1,000
前年度	450	0	0			450
増△減	550	0	0	0	0	550

歳出	27年度	28年度	29年度	32年度	33年度	方針に関する決裁 種別( )
メリット+一般財源	1,550	500	500	1,000	1,000	
決算	1,299	257	293			

事業の概要(目的)	関東学院大学及び横浜市立大学と連携し、地元企業の活性化に向けた取組を行います。
-----------	---

(説明)	
1 地域の課題等	金沢区は、臨海部に横浜市を代表する産業団地を有しており、地元企業の活性化は、地域経済の発展・振興に大きく寄与します。しかし、就業者の高齢化や大企業の採用状況等の要因から、人材不足の定常化という課題が生じています。また、区内に関東学院大学、横浜市立大学の2つの四年制総合大学があるにも関わらず、「学生が金沢臨海部を働く場所として認識していない」という知名度の低さも課題として挙げられています。
地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望 3 地区担当制度
2 運営方針等との関係	2 金沢の魅力をもっと発信！歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢
3 根拠法令・要綱等	中小企業基本法、横浜市中心企業振興基本条例

【実績の推移・今後見込み】 テクニカルショウヨコハマ(金沢区ブース出展企業数)	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込み	31年度見込み
出展企業数	10社	12社	9社	10社	10社

- 【実施内容】
- 学生と企業の交流会等の実施【経済局からの区配予算により実施】
    - 「Kanazawa Cross Meeting」(地元企業と学生の交流会)  
地元企業と区内2大学の学生の交流会を実施し、直接交流・意見交換を行う機会を設けることで、両者の相互理解の促進を図ります。
    - 「LINKAI横浜金沢(金沢臨海部産業団地)見学会」  
大学生や区民の方が実際に企業を訪れる機会として、LINKAI横浜金沢の見学会を行います。このエリアの多様な企業の魅力を感じてもらうことで、キャリア教育、就職・就業支援等に役立ちます。  
《参考》局配付予算額：500千円(経済局：ものづくり人材育成支援事業)
  - Aozora Factoryを通じた魅力発信【経済局からの区配予算により実施】  
地元企業や大学と連携して体験型ワークショップ「Aozora Factory」を開催し、LINKAI横浜金沢の魅力発信を行うとともに、企業間連携によるイノベーションプラットフォームの構築等、地域活性化を目指す取組を進めます。  
《参考》局配付予算額：1,000千円(経済局：ものづくり人材育成支援事業)
  - テクニカルショウヨコハマでのPR  
毎年2月に開催されるテクニカルショウヨコハマにおいて、経済局や金沢区工業団体連絡会と連携し、地元企業の情報発信、PRを行います。

【事業費の内訳】					
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	
テクニカルショウヨコハマでのPR	自 1,000	自 450	550	事業拡充による増	
学生と企業の交流会等の実施	自 0	自 0	0	経済局区配予算により実施：500千円(前年同額)	
Aozora Factoryを通じた魅力発信	自 0	自 0	0	経済局区配予算により実施：1,000千円(前年同額)	
事業費合計	1,000	450	550		
内 自主企画事業費	1,000	450	550		
訳 重点事業		0	0		

【根拠とするデータ等】  
「地元企業の若手人材確保に関する調査報告書」(平成26年度)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 八谷 将人	係長 小屋畑 育恵	企画調整 係 品田 陽平
--------------------	-------------	--------------	-----------------

予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	水・緑環境保全	事業開始年度	平成15年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名	旧川合玉堂別邸（園庭緑地）保全活用事業
-----	---------------------

特記事項	<input type="checkbox"/> 中期計画-38の政策 <input type="checkbox"/> 中期計画-行政運営 <input type="checkbox"/> 中期計画-財政運営 <input type="checkbox"/> 重点事業 <input type="checkbox"/> 新規・拡充 <input type="checkbox"/> 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	6
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,300					1,300
前年度	2,300					2,300
増△減	△1,000	0	0	0	0	△1,000

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	1,300	1,650	2,800	予算	事業費	1,300	1,300
	メリット+一般財源	1,300	1,650	2,800		一般財源	1,300	1,300
決算	事業費	1,089	1,344	2,665	方針に関する決裁 種別( )			
	メリット+一般財源	1,089	1,344	2,665	有:件名( )、日付(H16年2月)			

旧川合玉堂別邸及び園庭緑地の保全活用について

事業の概要(目的)	旧川合玉堂別邸（園庭緑地）の今後の活用に向けて、地域と協働しながら、取り組みを進めます。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	<p>旧川合玉堂別邸は、平成25年10月に火災により主屋を焼失し、同年11月から開園を休止していました。平成26年、園路の安全確保ができたことから、特別開園を実施（12月）。平成27年は、イベント開催（4月、10月）とともに、紅葉時期に特別開園を実施（12月）し、月1回の定期開園を再開しました（11月～3月）。28年度以降は引き続き月1回の定期開園等を実施しています。この貴重な地域資源を、今後も地域振興に資する場所として更に活用していくためには、「区民との協働による一般公開の継続」「地域が主体となった施設利用の促進」が重要な課題です。</p> <p>また、平成28年11月に建築物の文化財指定を解除し、庭園としての価値を評価し、新たに市指定名勝に指定しました。</p>
----------	---

地域の課題等の収集手段	4 地区懇談会
-------------	---------

2 運営方針等との関係	金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～
-------------	-----------------------------------

3 根拠法令・要綱等	
------------	--

【実績の推移・今後見込み】

年間来場者						
H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30見込み
3,380	1,465	601	1,253	2,213	1,939	2,000

【実施内容】

- 旧川合玉堂別邸及び園庭緑地の管理運営を委託し、施設の活用、地域人材の育成等をはかります。
- ・旧川合玉堂別邸と園庭を市民に一般開放する定期開園（毎月第1土曜日）
- ・定期開園時の「野点」や「音楽会」等のイベント実施
- ・特別開園の実施
- ・園庭の維持管理、整備 等

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
旧川合玉堂別邸（園庭緑地）保全活用事業	1,300	1,300	0	
旧川合玉堂別邸（園庭緑地）園庭整備事業	0	1,000	△1,000	園庭（真砂土）整備の完了による減
			0	
			0	
			0	
事業費合計	1,300	2,300	△1,000	
内 自主企画事業費	1,300	2,300	△1,000	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

定期開園・特別開園別年間来場者の推移（H24～29）

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整 係
	八谷 将人	今野 剛	外村 藍

(様式3-1) 平成31年度事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

No.	6
-----	---

予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	地域まちづくり	事業開始年度	平成18年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名 金沢区観光振興事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号 1 6	事業評価 書番号 8 事業評価 書番号
	<input type="checkbox"/> 中期計画-38の政策 <input type="checkbox"/> 中期計画-行政運営 <input type="checkbox"/> 中期計画-財政運営 <input type="checkbox"/> 重点事業 <input type="checkbox"/> 新規・拡充 <input type="checkbox"/> 温暖化対策関連事業		

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	15,263		150			15,113
前年度	10,062		150			9,912
増△減	5,201	0	0	0	0	5,201

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出	32年度	33年度
		事業費	9,014	9,762		10,062	事業費
メリット+一般財源	8,614	9,362	9,912	一般財源	16,693	16,693	
事業費	9,094	9,889	10,034	方針に関する決裁 種別( )			
メリット+一般財源	8,965	9,489	9,948	看:件名( )、日付( 年 月 無)			

事業の概要(目的)	金沢区の観光資源等について、広く区内外にPRを行い、観光振興、商業振興を進めます。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	<p>金沢区は、歴史的・文化的資産や、自然や集客施設など豊かな資源に恵まれています。十分に周知されていないのが現状です。関係諸団体と協力しながら、情報発信やイベントの企画等実施することで、観光客の増加に結びつけ、商業観光振興に貢献します。</p> <p>また、平成21年9月から金沢八景駅周辺に観光拠点「さわさわ」が設置されていましたが、区画整理事業の進捗によりに伴い平成30年7月に閉鎖したため、新たな観光拠点、またはそれに類する機能が求められています。</p>
----------	--

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係	金沢の魅力をもっと発信！歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢
-------------	---------------------------------

3 根拠法令・要綱等	横浜金沢観光協会事業補助金交付要綱
------------	-------------------

【実績の推移・今後見込み】

- 実績の推移
  - 観光協会：昭和26年3月設立、平成20年4月事務局外部化
  - 観光拠点「さわさわ」：平成21年度から観光拠点運営事業を開始、平成30年7月閉鎖
- 今後見込み
  - 観光協会運営事業：協会の組織体制を強化し、鉄道事業者や企業、観光関係団体と更に連携を深めながら、今後区内に生まれる新たな観光施設や誘客の機会に着実に対応できるように準備を進めます。
  - 観光プロモーションの強化  
金沢八景のまちびらきを契機に、関係機関と連携しながら観光プロモーションの更なる強化を図ります。

【実施内容】

- 魅力帳販売委託  
金沢区の魅力を発信するため、魅力帳を販売します(販売委託先：横浜金沢観光協会)。
- 横浜金沢観光協会運営事業費
  - 横浜金澤七福神やどんと焼きなどのイベントの実施や、金沢ブランド商品のPR・販売を中心に金沢区の特産品の紹介を行います。
  - Webサイトや広報誌を通じて観光情報を発信するとともに、金沢八景のまちびらきを契機に関係機関と連携しながら更なる観光PRを展開します。
- どんと焼き「書初めコーナー」  
観光協会主催のどんと焼きで書初めコーナーを実施し、イベントを盛り上げます。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
魅力帳販売委託	重 263	自 460	△ 197	印刷部数の減
観光協会運営事業	重 14,750	自 7,750	7,000	事務局長の専任化、観光プロモーションの強化による増
観光拠点運営経費	重 0	自 1,722	△ 1,722	閉鎖による減
どんと焼き書初めコーナー	重 250	自 130	120	昨年度実績による増
			0	
			0	
事業費合計	15,263	10,062	5,201	
内 自主企画事業費	0	10,062	△ 10,062	
訳 重点事業	15,263	0	15,263	

【根拠とするデータ等】

横浜市観光動態消費動向調査(観光入込客数・平成29年度)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 飯田 能弘	係長 博多 雄一郎	地域活動 係 阿武 良亮
--------------------	-------------	--------------	-----------------

(様式3-1) 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

No.	7
-----	---

予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	地域まちづくり	事業開始年度	平成25年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名
歴史資産のまち・かなざわ 歴史プロモーション事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
重点事業
新規・拡充
温暖化対策関連事業

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	9
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,060					1,060
前年度	860					860
増△減	200	0	0	0	0	200

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
子	事業費	1,811	910	610	子	事業費	1,060	1,060
算	メリット+一般財源	1,811	910	610	算	一般財源	1,060	1,060
決	事業費	3,959	832	749	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名 ( )、日付 ( 年 月 ) (無)			
算	メリット+一般財源	3,959	832	749				

事業の概要(目的)	神奈川県立金沢文庫・横浜市歴史博物館（公益社団法人横浜市ふるさと歴史財団）と協働で、金沢の歴史の普及・啓発を行うことで、区民の地域への愛着を持ってもらう。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	金沢区内には貴重な文化資産や史跡があり、区民にこれらの資産をより身近に感じていただく事で、地域への親しみや愛着が深まります。平成25年度より県立金沢文庫、平成26年度より市ふるさと歴史財団と連携し、金沢区の歴史の普及・啓発の取組を実施してきました。これらの取組は区民からも好評であり、地域で地域の歴史を残そうとする取組も見られています。引き続き区内の歴史・文化の浸透を継続し、幅広い区民に一層の理解と愛着を深めていくことが必要です。		
----------	--	--	--

地域の課題等の収集手段	6 区民要望	7 関係団体からの要望	
-------------	--------	-------------	--

2 運営方針等との関係	H30区運営方針 2 金沢の魅力をもっと発信！歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢
-------------	---

3 根拠法令・要綱等	
------------	--

【実績の推移・今後見込み】

- ・金沢の歴史啓発ツール作成（平成25年度から継続）  
金沢の歴史を伝えるリーフレット、ホームページ、パネル、ARアプリを作成。これらのツールを活用し、普及啓発を図っている。合わせて地域を学ぶ小学校3・4年生をターゲットとした地域学習教材として、リーフレット・ホームページ・紙芝居を作成。
- ・県立金沢文庫との連携事業（平成25年度から継続）  
平成25年3月に県立金沢文庫と金沢の歴史に関する包括連携協定を締結。協定に基づき、かなざわの歴史に関する講演会、歴史講座等を開催。広報よこはま金沢区版へ金沢歴史万華鏡の掲載（隔月連載）
- ・市ふるさと歴史財団との連携事業（平成26年度から継続）  
平成26年3月に市ふるさと歴史財団と金沢の歴史に関する包括連携協定を締結。協定に基づき、平成27年度より「むかし体験授業」を区内小学校で開催。

【実施内容】

1. 子ども向け歴史啓発事業  
県立金沢文庫及び市歴史博物館と連携し、主に小学生向けに金沢区の歴史普及・啓発に関する講演会や、小学校が所蔵する歴史資料を活用したむかし体験授業を実施します。
2. おとな向け歴史啓発事業  
県立金沢文庫と連携した講演会を実施します。また既存リーフレットの増刷や、歌川広重が描いた金沢八景と現在の場所を掲載した新たなリーフレット等を作成します。

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
子ども向け歴史啓発事業	自 800	自 600	200	委託料の増
大人向け歴史啓発事業	自 260	自 260	0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	1,060	860	200	
内 自主企画事業費	1,060	860	200	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 飯田 能弘	係長 出丸 太一	区民活動支援担当 係 大和田 香織
--------------------	-------------	-------------	----------------------

（様式3-1） 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

No.	8
-----	---

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	環境美化	事業開始年度	平成8年度
------	-----------	---------	------	--------	-------

事業名 クリーンタウン推進事業	特記事項	中期計画-38の政策	○	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号 2 12	事業評価 書番号	11
	中期計画-行政運営	○	事業評価 書番号			
	中期計画-財政運営	○				
	重点事業	○				
	新規・拡充	○				
	温暖化対策関連事業	○				

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,188					1,188
前年度	1,095					1,095
増△減	93	0	0	0	0	93

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	2,285	2,185	2,060	予算	事業費	1,188	1,188
	メリット+一般財源	2,285	2,185	2,060		一般財源	1,188	1,188
決算	事業費	1,863	1,906	1,964	方針に関する決裁 種別( )			
	メリット+一般財源	1,863	1,906	1,964	有:件名( )、日付(年月)			
					無			

事業の概要 (目的)	分別・リサイクル、街の美観保持とともに、ごみそのものを減らすリデュース（発生抑制）の取り組みを進め区民の環境への意識向上を図りながら、資源物を含む総排出量削減を目指します。
---------------	--

(説明)

1 地域の課題等

分別ルールを守らず排出する住民と地域（自治会・町内会）がトラブルになる事例が多くあります。分別徹底を進めるため、資源循環局金沢事務所による開封調査で分別ルールを守らない方々への対策を進めていますが、集積場所に取り残されるごみの不満はあり集積場所の分散・戸別収集を望む要望は多くあります。収集終了後にごみを出したり、小動物によるごみの散乱で街の美観が損なわれなどの苦情も多く寄せられています。

地域の課題等の収集手段 8 その他

2 運営方針等との関係 金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたいまちの実現～

3 根拠法令・要綱等 ◇廃棄物の処理及び清掃に関する法律◇横浜市廃棄物等減量化・資源化及び適正処理に関する条例◇平潟湾クリーンアップキャンペーン事業補助金交付要綱等

【実績の推移・今後見込み】  
※ヨコハマ3R夢プラン 第3期推進計画 平成31年において、平成21年度と比較して総排出量を5%削減する。

ごみと資源の総排出 (平成21年度を基準)	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込み	31年度見込み
	48,119	47,047	46,415	45,309以下	45,309以下

【実施内容】

- ヨコハマ3R夢(スリム)プラン普及啓発事業  
「環境にやさしい、美しいまち金沢」に基づき保育園、小学校での出前教室を実施。ごみの発生を抑制するため、土壌混合法講習会や食品ロス削減や生ごみの水切り・剪定枝の乾燥化を地域のイベント等で啓発を進め目標の達成を目指します。
- 平潟湾クリーンアップキャンペーン事業  
金沢区の財産である平潟湾の水質保全及び環境改善を図るため、海上・湾岸清掃及び周辺歩道の清掃をします。
- 不法投棄防止対策事業  
不法投棄警戒システムの維持管理及び通報処理。(設置場所 幸浦1-15 福浦2-16)
- Let'sエコアクション！応援事業～環境にやさしい、美しい町金沢～  
「実感して見隊エコ探検ツアー」の実施による3R夢啓発を行います。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 ヨコハマ3R夢プラン普及・啓発事業	自 696	自 696	0	前年同額
2 平潟湾クリーンアップキャンペーン	自 300	自 300	0	前年同額
3 不法投棄防止キャンペーン	自 79	自 99	△ 20	H29実績に基づく減
4 Let'sエコアクション！応援事業～環境にやさしい、美しい町金沢～	自 113		113	エコ探検ツアー移管による増
事業費合計	1,188	1,095	93	
内 自主企画事業費	1,188	1,095	93	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】  
資源循環局 ごみと資源の総量の推移より

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	阿部 廣道	荒木 義之	横倉 光

(様式3-1) 平成31年度事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

No.	9
-----	---

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	地域コミュニティ	事業開始年度	平成6年度
------	-----------	---------	----------	--------	-------

事業名 金沢まつり事業	特記事項	中期計画-38の政策	中期計画-行政運営	中期計画-財政運営	重点事業	新規・拡充	温暖化対策関連事業	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 12	事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	8,000					8,000
前年度	8,000					8,000
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	8,000	8,000	8,000	予算	事業費	8,000	8,000
	メリット+一般財源	8,000	8,000	8,000		一般財源	8,000	8,000
決算	事業費	7,919	7,993	7,893	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月日) (無)			
	メリット+一般財源	7,919	7,993	7,893				

事業の概要(目的)	地域を活性化し、観光都市横浜金沢として、区民の郷土愛意識の向上を推進するために、金沢まつりを支援します。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	金沢まつりの運営費の多くを自治会・町内会、企業、団体等からの協賛金で賄っているため、社会情勢の動向等により運営が厳しい状況となる場合があり、安定的な運営が求められています。			
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	8 その他		
2 運営方針等との関係	金沢の魅力をもっと発信！歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢			
3 根拠法令・要綱等	金沢まつり実行委員会補助金交付要綱			

【実績の推移・今後見込み】  
 第42回 「花火大会」平成28年8月27日(土)午後7時～8時、海の公園、約3,500発打ち上げ、25万人観覧  
 第42回 「いきいきフェスタ」平成28年10月15日(土)午前10時～午後3時30分、海の公園、事業PR・バザー・野外ステージ等  
 第43回 「花火大会」平成29年8月26日(土)午後7時～8時 海の公園、3,500発打ち上げ、28万人観覧  
 第43回 「いきいきフェスタ」平成29年10月21日(土)午前10時～午後3時30分 海の公園、事業PR・バザー・野外ステージ等  
 第44回 「花火大会」平成30年8月25日(土)午後7時～8時、海の公園、約4,000発打ち上げ予定  
 第44回 「いきいきフェスタ」平成30年10月20日(土)午前10時～午後3時30分 海の公園

【実施内容】  
 金沢まつり実行委員会開催(3月、7月、10月)  
 部会開催(花火部会7月、交通警備防犯部会7月、いきいきフェスタ部会9月)  
 第45回 「花火大会」平成31年8月第4週の土曜日  
 第45回 「いきいきフェスタ」平成31年10月第3週の土曜日

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
金沢まつり補助金	自 7,825	自 7,825	0	
ぼたんちゃんお祭り応援事業	自 175	自 175	0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	8,000	8,000	0	
内 自主企画事業費	8,000	8,000	0	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	飯田 能弘	博多 雄一郎	柄澤 愛

(様式3-1) 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

No.	10
-----	----

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	地域コミュニティ	事業開始年度	平成6年度
------	-----------	---------	----------	--------	-------

事業名 地域振興事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 13
	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,439					2,439
前年度	2,373					2,373
増△減	66	0	0	0	0	66

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予	事業費	2,243	2,249	2,387	予	事業費	2,439	2,439
算	メリット+一般財源	2,243	2,249	2,387	算	一般財源	2,439	2,439
決	事業費	2,476	2,437	2,341	方針に関する決裁種別( )			
算	メリット+一般財源	2,476	2,437	2,341	有:件名( )、日付(年月)			

事業の概要 (目的)	市政、区政の円滑な推進と住民生活の向上と福祉の増進を図るため、区内の自治会町内会を支援します。その一環として新任会長研修会を開催します。また、「自治会町内会長感謝会」を開催し、日頃の労苦をねぎらうと共に、永年在職者表彰を行います。行政等からの情報提供には区連会配送ルートを使用していきます。
---------------	---

(説明)

1 地域の課題等	人口減少や高齢化とマンション建設による転入者の未加入者増に伴い、自治会町内会への加入率は減少傾向にあり、役員の担い手が不足するなど、自治会町内会活動が低迷しつつあります。転入者や団塊世代・若い世代の地域参加を促進するための支援策の検討や地域力の更なる向上が課題です。		
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	7 関係団体からの要望	
2 運営方針等との関係	地域の皆様と共に考える、挑戦する、つくる！		
3 根拠法令・要綱等	金沢区自治会町内会長永年在職者表彰要綱		

【実績の推移・今後見込み】  
自治会町内会長感謝会は、毎年2月に実施。18区共通の事業であり、区長以下、区職員が日頃の労苦に謝意を表します。区連会配送ルートについては、行政等からの情報提供方法であり、各局・各課・外部団体ごとに個別に送付すると効率が悪い  
ため、区としての配送事業を維持します。  
新任自治会町内会長研修会は、役員の担い手育成の一翼を担う事業として、継続します。

【実施内容】  
自治会町内会長感謝会は、平成32年2月ごろに実施予定。会場は今後確定します。  
区連会配送ルートは、8月と12月を除き毎月開催される金沢区連合町内会長連絡協議会の開催に合わせて実施します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
自治会町内会長感謝会	自 1,502	自 1,452	50	被表彰者増
地域振興事業連絡費	自 180	自 166	14	実績に合わせた増
依頼業務負担軽減事業	自 740	自 740	0	
新任会長研修会	自 17	自 15	2	実績に合わせた増
			0	
			0	
事業費合計	2,439	2,373	66	
内 自主企画事業費	2,439	2,373	66	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】  
1 自治会町内会数 172団体 (自治会町内会現況届30年4月)  
2 地区連合町内会数 14団体 (地区連合会町内会現況届30年4月)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	飯田 能弘	博多 雄一郎	川畑 栄一



予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	地域まちづくり	事業開始年度	平成25年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名 金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業	特記事項 中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 14 事業評価 書番号
---------------------------------	--	---------------------------	-------------------------------

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,200					3,200
前年度	2,700					2,700
増△減	500	0	0	0	0	500

歳出				歳入		
	27年度	28年度	29年度		32年度	33年度
予算	2,500	2,700	2,700	予	3,200	3,200
決算	2,500	2,700	2,700	算	3,200	3,200
決算	2,500	500	2,500	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月) (無)		

事業の概要(目的)	<p>金沢区では、高齢化による高齢者の独り暮らしが増加しており、家の中に籠りがちな高齢者が増えたり、人と人とのつながり、顔の見える関係が希薄になっている現状があります。また、空き家や空き室、空き店舗が増加傾向になっており、商店街も経営難や後継者不足によりシャッター化しているエリアがあります。</p> <p>その課題解決の一つとして地域活性化のため、空き家、空き店舗の活用により、地域の人が集い、交流できるコミュニティ・サロンがあります。地域の空き家等を活用し、気軽に健康相談やお茶を飲みながらのおしゃべりができる場、子育て中の方が交流ができる場として運営する地域の自主的な取組に対して支援を行う必要があります。</p> <p>地域コミュニティの醸成を図るコミュニティサロン等は、これからの地域の多世代交流の場として、その重要性が高まっています。このようなコミュニティサロン等の開設や安定的な地域貢献のため、補助金の交付やアドバイザーの経費補助など必要な支援を行い、地域が連携して地域課題の解決に取り組んでいくことを促します。</p>
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	<p>家にひきこもりがちな高齢者の孤立化、近隣関係の希薄化、地域への関心の低さなどが顕在化しています。住民同士が交流する機会が減少し、世代を超えた交流機会も少なく、相互理解を育むことが難しくなっています。また、人口減少に伴って、壮年層の地域活動への参加が減少傾向にあります。</p> <p>このようなことから、家の中にこもりがちな高齢者等が地域で気軽に集い、協働で活動を企画し、多世代で集まれる場所が必要となっています。コミュニティサロンは、地域の交流と見守りの場として効果的に機能するものとして需要が高まっており、そのような取組を自主的に進める地域団体への支援が必要となってきています。</p>
----------	--

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	3 地区担当制度	7 関係団体からの要望
-------------	------------	----------	-------------

2 運営方針等との関係	4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！
-------------	--------------------------

3 根拠法令・要綱等	
------------	--

【実績の推移・今後見込み】

	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
交付実績数	3	1	3	3	3

【実施内容】

空き家や空きスペース等を活用して、地域交流の場づくり、地域の居場所づくり等を進める事業に対し、補助金を交付します。また、事業の構想から実現までの手続きを迅速に進めるため、必要に応じて専門的なアドバイザーの経費を補助します。

(補助金の交付状況)

27年度 既存施設：公立大学法人横浜市立大学、さくら茶屋にししば  
 新規開設：富岡サロン ジュピのえんがわ

28年度 既存施設：富岡サロン ジュピのえんがわ

29年度 既存施設：六浦東・まち交流ステーション委員会、富岡サロン ジュピのえんがわ  
 新規開設：釜利谷ふれあいカフェ

30年度 (8月末現在)  
 既存施設：六浦東・まち交流ステーション委員会、釜利谷ふれあいカフェ  
 新規開設：みんなの居場所 結

(アドバイザーの経費補助状況)  
 30年度 (8月末現在) みんなの居場所 結

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
金沢区空き家等を活用した地域の「茶の間」支援事業補助金	自 3,200	自 2,500	700	30年度実績に合わせた増
アドバイザー経費支援	自 0	自 200	△ 200	アドバイザー経費支出を謝金から補助金に変更したため
事業費合計	3,200	2,700	500	
内 自主企画事業費	3,200	2,700	500	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 国分 忠博	係長 浅見 昭雄	地域力推進担当 係 中込 ちひろ
--------------------	-------------	-------------	---------------------

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	国際交流	事業開始年度	平成23年度
------	-----------	---------	------	--------	--------

事業名	多文化共生推進事業
-----	-----------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
3	5
4	5

事業評価書番号	15
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,124					1,124
前年度	1,006					1,006
増△減	118	0	0	0	0	118

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	940	920	2,060	予算	事業費	1,124	1,124
	メリット+一般財源	940	920	2,060		一般財源	1,124	1,124
決算	事業費	920	920	2,042	方針に関する決裁 種別( )			
	メリット+一般財源	920	920	2,042	⑤ 件名(金沢国際交流ラウンジ事業の方針変更について)、日付(27年1月)			

事業の概要(目的)	外国につながる子どもの日本語学習支援等 (金沢国際交流ラウンジ運営経費は区庁舎・区民利用施設経費として計上)
-----------	---

(説明)	
1 地域の課題等	<p>金沢区では国際交流ラウンジを設置し、その運営を通じて在住外国人支援・多文化共生に関するニーズの把握に努めています。</p> <p>近年、外国人住民が増加するなか、地域社会の中で自立・安定した社会生活が送れるよう、初期の日本語学習を支援し日本社会との接点を提供することが重要となっています。金沢区では、平成23年度に、子どものための日本語教室「かもめ教室」を設置し、その後ニーズに合わせ教室を増設し、区内4か所で開催しています。市内の外国につながる児童生徒数は年々増加しており、指導ボランティアの確保や日本語指導の継続的な支援が求められます。一方、支援する側の地域住民にとっても、支援活動への参加は在住外国人との交流の機会となり、多文化共生に関するこれまでの経験と知識を活かせる場となっています。金沢区では、平成28年度、ラウンジの窓口・情報提供機能が区庁舎内に移転したことにより、外国人区民へのワンストップサービスが促進されて、ラウンジと区役所窓口との相互理解による連携も深まっています。「かもめ教室」の一部・日本語教室は受講者の利便性、地域とのつながり及び市大との多文化共生に関わる協働推進のため、引き続き市大キャンパス内で実施しています。</p>
地域の課題等の収集手段	8 その他
2 運営方針等との関係	区政運営方針 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！ 区政運営方針 区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり
3 根拠法令・要綱等	横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針 横浜市国際交流ラウンジ取扱要綱 金沢国際交流ラウンジ事業要綱 金沢国際交流ラウンジの業務受託者の選定に関する要綱

【実績の推移・今後見込み】

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
学習者数(延べ)	315人	1,112人	1,090人	1,278人	1,148人	1,311人	1,652人	535人(7月末現在)
主な取組 (外国人に対する子どもの日本語学習支援)	・かもめ教室・かもめ教室分校(@並木1)の開設 ・かもめ教室運営委員会(学識経験者や地域住民、学校関係者との意見交換)の実施	・かもめ教室@並木2の開設 ・かもめ教室運営委員会 ・かもめ教室ボランティア養成講座の実施	・かもめ教室における高校生インターンシップ受入 ・ラウンジフェスティバル・みんなで発表会での日本語発表 ・かもめ教室たよりの発行	・かもめ教室@カナカツの開設 ・かもめ教室コーディネーターと学校の連携強化	・かもめ教室の継続的な運営 ・かもめ教室コーディネーターと学校の連携強化	・かもめ教室の継続的な運営 ・かもめ教室コーディネーターと学校・地域との連携強化	・かもめ教室の継続的な運営 ・かもめ教室コーディネーターと学校・地域との連携強化 ・かもめおやの会の定例実施(年2回)	・かもめ教室の継続的な運営・ボランティアの養成 ・かもめ教室コーディネーターと学校・地域との連携強化 ・おやの会の実施(6月)

年度	平成31年度見込
学習者数(延べ)	1,700人
主な取組 (外国人に対する子どもの日本語学習支援)	・かもめ教室の継続的な運営・ボランティアの養成 ・かもめ教室コーディネーターと学校・地域との連携強化 ・かもめ親の会の定例実施・進学相談

【実施内容】

《外国につながる子どもの日本語学習支援》

・外国につながる子どものための日本語教室「かもめ教室」を運営します。八景地区、並木地区の各教室では、地域住民参加型のイベント等を通じて地域参加型の活動の拠点となることを目指しています。夏季特別教室では、近隣高校と連携を図り、高校生ボランティアの参加を推進します。併せて、教育委員会事務局と連携し、外国につながる子どもたちへの学校内での支援として、母語支援制度、教育支援隊制度等への協力を行います。

《多文化理解推進事業》

・2年に一度開催されるカナガワビエンナーレ国際児童画展の巡回展を金沢区で開催します。世界の子どもの絵画を通して地域における多文化に対する理解と視野を広げます。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
子どもための日本語学習支援	1,044	1,006	38	
多文化理解推進事業	80	0	80	カナガワビエンナーレ国際児童画展の開催
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	1,124	1,006	118	
内 自主企画事業費	1,124	1,006	118	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

- ・子どもための日本語学習支援：コーディネーター勤務日数の変更 168日→176日
- ・カナガワビエンナーレ国際児童画展（隔年開催）の巡回展実施

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当 係
	國分 忠博	中村 勝利	片倉 典子

予算区分	防災・防災・安全対策費	性質・課題区分	防災	事業開始年度	平成17年度
------	-------------	---------	----	--------	--------

事業名	金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～
-----	------------------------------

特記事項	○
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
6	35

事業評価書番号	16
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	8,290					8,290
前年度	7,843					7,843
増△減	447	0	0	0	0	447

歳出	27年度	28年度	29年度
予 事業費	8,022	8,858	8,231
算 メリット+一般財源	8,022	8,858	8,231
決 事業費	6,375	8,303	8,241
算 メリット+一般財源	6,375	8,303	8,241

歳出	32年度	33年度
予 事業費	8,290	8,290
算 一般財源	8,290	8,290
方針に関する決裁 種別( )		
有:件名( ),日付(年月)		
(無)		

事業の概要(目的)	金沢区の運営方針のうち「防災力・災害対応力、アップ」施策を推進するため、区災害対策本部の整備、伝達・周知体制の確立、発災時の避難所となる地域防災拠点等に加えて、市内有数のLINKAI横浜金沢に対しても支援を実施します。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	(1) 日頃から災害に備えて防災・減災活動に取り組むよう、いかに区民の防災意識を啓発するかが課題です。 (2) 地域防災拠点の指導員育成や運営能力向上が必要です。 (3) 沿岸地域を中心とした津波浸水地域における津波避難対策のさらなる推進が必要です。 (4) 災害時に避難所開設や避難勧告といった緊急情報を、区から地域にいち早く迅速かつ確実に伝達できるかが課題です。 (5) 災害時における防災関係機関との連絡・協体制のさらなる強化が必要です。 (6) 災害時に地域をサポートしてくれる事業者等をいかに増やすかが課題です。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 3 地区担当制度 6 区民要望 7 関係団体からの要望
2 運営方針等との関係	防災力・災害対応力、アップ!
3 根拠法令・要綱等	金沢区防災計画

【実績の推移・今後見込み】

	28年度実績	29年度実績	30年度見込み	31年度見込み
(1) 地域防災拠点指導員養成訓練 受講者	88人	78人	80人	80人
(2) 地域防災拠点指導員フォローアップ研修会 受講者	40人	25人	60人	60人
(3) かなざわ強助隊 登録者	96者	102者	105者	110者
(4) 津波避難訓練 参加者数	200人	180人	200人	200人
(5) 防災マップ印刷	12,000部	8,000部	12,000部	30,000部

【実施内容】

- ・災害時に区災害対策本部が迅速かつ円滑に運営できるよう、本部用物品や職員用備蓄食料等を整備します。
- ・緊急時情報システムにより、自治会町内会や公共施設等の情報伝達を迅速かつ確実に伝える体制を整備します。
- ・防災マップやハザードマップを作成・配布することにより、区民の皆様の防災・減災活動を啓発します。
- ・地域防災拠点が円滑かつ効果的な運営を行えるよう、拠点の指導員養成訓練や資機材整備を実施します。
- ・災害に強い地域づくりを進めるため、LINKAI横浜金沢の救護活動支援や、かなざわ強助隊の登録者拡充を図ります。
- ・金沢区独自の災害時等協力事業所登録制度(かなざわ強助隊)の拡充を図ります。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
区災害対策本部の整備	自 2,330	重 3,130	△ 800	区防災計画を増刷しないため減 他課への事業移管による減
緊急時情報システムの活用	自 850	重 841	9	消費税増
ハザードマップの発行	自 3,200	重 1,200	2,000	ハザードマップ発行数増
地域防災拠点の支援	自 1,660	重 2,296	△ 636	指導員用ベスト仕様変更による減
LINKAI横浜金沢の救護活動支援	自 100	重 100	0	救急資機材の更新
かなざわ強助隊の拡充	自 150	重 276	△ 126	H29年度実績に基づく減
事業費合計	8,290	7,843	447	
内 自主企画事業費	8,290	7,843	447	
内 重点事業		7,843	△ 7,843	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務係
	高橋 功	向井 克志 山本 文彦	神田 顕彦

(様式3-1) 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 高齢・障害支援 課 ]

No.	14
-----	----

予算区分	防犯・防災・安全対策費	性質・課題区分	防災	事業開始年度	平成23年度
------	-------------	---------	----	--------	--------

事業名	災害時要援護者避難支援事業	特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業	中期計画-38の政策	政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 17 事業評価 書番号
-----	---------------	------	--	------------	----------------	----------------------------------

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	453					453
前年度	347					347
増△減	106	0	0	0	0	106

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予	事業費	536	386	347	予	事業費	347	347
算	メリット+一般財源	536	386	347	算	一般財源	347	347
決	事業費	536	480	334	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( ), 日付(年月) 無			
算	メリット+一般財源	536	480	334				

事業の概要 (目的)	災害時に自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について、自治会、町内会において共助による支援対策を推進します。
------------	---

(説明)

1 地域の課題等

横浜市では、災害時に地域の防災組織が、要援護者を把握する方法として、①手上げ方式、②同意方式等が行われてきましたが、横浜市震災対策条例の改正により、要援護者からの拒否の意思表示がない限り地域に行政が保有する要援護者の名簿を提供する③情報共有方式もできるようになりました。情報共有方式災害時要援護者名簿の提供推進により、災害時の要援護者の安否確認だけでなく、日頃からの関係性の構築を図り、併せて自治会・町内会が独自に作成する名簿の作成も支援します。

地域の課題等の収集手段

1 日常の窓口対応等	3 地区担当制度	4 地区懇談会	6 区民要望
------------	----------	---------	--------

2 運営方針等との関係

防災力・災害対応力の向上

3 根拠法令・要綱等

災害対策基本法、横浜市震災対策条例、横浜市災害時における自動及び共助の推進に関する条例

【実績の推移・今後見込み】

名簿作成自治会・町内会( )は情報共有方式名簿提供団体

25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度見込	31年度見込
137(22)	141(32)	142(34)	142(40)	141(49)	145(53)	149(57)

【実施内容】

- 災害時要援護者避難誘導等支援事業  
要援護者が災害(特に風水害)に対する避難等の心構え、準備を促すチラシ等(お知らせ)を作成し配布します。また、地域の共助による安否確認や地域防災拠点等への避難誘導支援を行う際に、効率的な活動ができるよう安否確認サポートグッズ(吊り下げ旗)を地域の強い要望もことから作成し、避難誘導訓練等のサポートをします。
- 協定締結による行政からの名簿提供(情報共有方式)支援事業  
行政が保有している要援護者の情報を、区と協定を締結した自治会、町内会に名簿を提供します。
- 災害時要援護者名簿(手上げ方式)作成支援事業  
自治会、町内会が独自に募集し、自主的に申し出た要援護者の名簿等を作成し、災害時に役立てる取り組みに、用紙、封筒の配付など活動を支援します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
避難誘導等支援事業	自 10	自 10	0	
名簿提供(情報共有方式)	自 304	自 300	4	
名簿提供(手上げ方式)支	自 39	自 37	2	
安否確認グッズ作成	自 100	自 0	100	地域要望による
			0	
			0	
事業費合計	453	347	106	
内 自主企画事業費	453	347	106	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	高齢・障害係
	鈴木 和男	大塚 昌文	大塚 昌文

予算区分	防犯・防災・安全対策費	性質・課題区分	交通安全	事業開始年度	平成17年度
------	-------------	---------	------	--------	--------

事業名	放置自転車対策事業
-----	-----------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	18
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,043					3,043
前年度	2,570					2,570
増△減	473	0	0	0	0	473

歳出	27年度	28年度	29年度
予 算 事業費	2,700	2,570	2,570
決算 メリット+一般財源	2,700	2,570	2,570
決 算 事業費	1,911	2,280	2,194
決 算 メリット+一般財源	1,911	2,280	2,194

歳出	32年度	33年度
予 算 事業費	3,043	3,043
決算 一般財源	3,043	3,043

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名( )、日付(年月)  
無

事業の概要(目的)	京急5駅周辺の放置自転車等の減少を図ります。各駅放置自転車対策協議会との連携や委託による放置自転車監視員配置事業を展開していきます。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等

金沢区内京急5駅周辺の自転車等放置禁止区域内の放置自転車等は、啓発・撤去業務を行い各駅とも25年度までは減少しておりましたが、26年度に増加しました。それ以降は啓発活動の見直し及び強化により、29年度は5駅合計で114台と、20年度以降で最低数となりました。全体的に減少していますが、金沢文庫駅など商店街等を抱えている駅が多いため、引き続き各駅放置自転車対策協議会と連携した区独自の事業の継続が必要です。

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係

防災力・災害対応力、アップ!

3 根拠法令・要綱等

- ◇横浜市自転車等の放置防止に関する条例
- ◇金沢区自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

京急5駅周辺の自転車等放置台数

26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度見込み
220	205	152	114	93	93未満

【実施内容】

- 京急5駅自転車等放置防止推進協議会による活動の推進  
各駅年間3回以上、計15回以上の啓発活動の継続実施
- 放置自転車監視員の配置  
京浜急行5駅に年間延べ186日間監視員を配置し、放置防止啓発・駐輪場への誘導活動等を実施します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
自転車等放置防止推進協議会	自 200	自 200	0	前年同額
放置防止監視員委託業務	自 2,843	自 2,370	473	人件費の増等
事業費合計	3,043	2,570	473	
内 自主企画事業費	3,043	2,570	473	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

道路局 横浜市内鉄道駅周辺放置自転車等実態に関する調査結果

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 飯田 能弘	係長 荒木 義之	地域活動係 横倉 光
--------------------	-------------	-------------	---------------

（様式3-1） 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

No.	16
-----	----

予算区分	防犯・防災・安全対策費 防犯・防災・安全対策費	性質・ 課題区 分	交通安全 防犯	事業開始年度	平成17年度
------	----------------------------	-----------------	------------	--------	--------

事業名	セーフティタウンかなざわ推進事業
-----	------------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価 書番号	19
事業評価 書番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	4,985					4,985
前年度	4,456					4,456
増△減	529	0	0	0	0	529

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予	事業費	4,687	4,687	4,387	予	事業費	4,985	4,985
算	メリット+一般財源	4,687	4,687	4,387	算	一般財源	4,985	4,985
決	事業費	4,187	4,540	4,253	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月) 無			
算	メリット+一般財源	4,187	4,540	4,253				

事業の概要 (目的)	区民が安全で安心して暮らせるよう、金沢警察署、交通安全協会、防犯協会、地域や関連団体が協働して、交通安全・防犯運動を推進します。
---------------	--

(説明)

1 地域の課題等	交通安全については、減少傾向にあった交通事故総件数が平成29年度に急増しており、引き続き継続的な事故防止の啓発活動が必要です。また、児童を交通事故等から防ぐためスクールゾーン路面表示、電柱巻、交通標識の設置は重要であり、学校・PTA・地域からなるスクールゾーン対策協議会の活動を支援する必要があります。防犯では、犯罪件数は減少傾向にありますが、振り込め詐欺の件数が増加しており、対策が必要です。
地域の課題等の収集手段	8 その他
2 運営方針等との関係	
3 根拠法令・要綱等	スクールゾーン推進組織助成金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

スクールゾーン対策協議会開催数

	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度	31年度見込み	※全市立小学校22校で実施
開催数	22	22	22	22	22	22	22	

- 【実施内容】
- 1 駅頭キャンペーンの春・夏・秋・年末の年4回、防犯・交通安全の啓発を実施します。
  - 2 小学生安全対策 新小学1年生に防犯ブザー、交通安全用ランドセルカバーを配布します。また、子ども110番の家登録者の保険加入を継続実施します。
  - 3 交通安全・防犯のつどい 功労者表彰や代表者による宣言を実施し、児童生徒のデザインした「横断幕」を作成し、小中学校に贈呈することにより、幅広く区民への啓発を図ります。
  - 4 推進協議会運営 金沢区安全安心まちづくり推進協議会総会等を運営します。また、地域防犯パトロールや交通安全シルバー大会等を開催します。
  - 5 交通安全対策事業 区内22小学校に設置されている同対策協議会の支援及び路面表示・電柱巻標識の委託等を実施します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
啓発・活動支援	自 600	自 400	200	防犯活動支援の増
小学校安全対策	自 1,024	自 891	133	防犯ブザーの単価増
交通安全・防犯のつどい	自 1,304	自 1,114	190	会場設営費の増
推進協議会運営	自 237	自 271	△ 34	会場見直しによる減
交通安全対策事業	自 1,820	自 1,780	40	電柱巻単価の増
			0	
事業費合計	4,985	4,456	529	
内 自主企画事業費	4,985	4,456	529	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

犯罪・交通事故発生件数(毎月)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	飯田 能弘	博多 雄一郎	柄澤 愛

(様式3-1) 平成31年度事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

No.	17
-----	----

予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	文化・スポーツ	事業開始年度	平成6年度
------	---------------	---------	---------	--------	-------

事業名	スポーツ振興事業
-----	----------

特記事項	○
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
7	1

事業評価書番号	20
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,490					2,490
前年度	1,939					1,939
増△減	551	0	0	0	0	551

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出	32年度	33年度
予算	事業費	4,549	3,579	4,619	算	2,490	2,490
	メリット+一般財源	4,549	3,579	4,619		一般財源	2,490
決算	事業費	4,451	3,437	4,537	方針に関する決裁 種別( )		
	メリット+一般財源	4,451	3,437	4,537	有:件名( )、日付(年月)		
(無)							

事業の概要(目的)	多くの区民がスポーツに親しみ、スポーツを通じた地域のつながりを強められるよう、区体育協会の体制強化・ロードレース及び小学生駅伝大会等の事業活動を支援します。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	競技スポーツの振興を目的とした各専門部が所属する「区体育協会」、区内教育機関の運動部、スポーツ施設等において活発な活動が行われているが、各々を結ぶネットワークが充分築かれていない。
----------	--

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	6 区民要望
-------------	------------	--------

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現
-------------	---------------------------------

3 根拠法令・要綱等	横浜市スポーツ推進委員規則、金沢区スポーツ推進委員活動交付金交付要綱、金沢区体育協会補助金交付要綱、金沢区ロードレース及び小学生駅伝大会補助金
------------	---

【実績の推移・今後見込み・実施内容】

○区体育協会  
 専門部による各種体育大会等 協会全体での自主事業実施  
 ・区体育協会専門部体制  
 野球、卓球、テニス、バレーボール、陸上競技、剣道、バドミントン、ゲートボール、サッカー、ミニバスケットボール、ボウリング、ソフトボール、ダンススポーツ、バスケットボール、少年野球、中学校体育連盟、ターゲットボードゴルフ

○金沢区ロードレース及び小学生駅伝大参加者数  
 年度 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30見込 H31見込  
 参加者数 1,449人 1,469人 1,377人 1,437人 1,458人 1,433人 1,364人 1,500人 1,500人

【事業費の内訳】					
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	
体育協会補助金	自 800	自 800	0		
ロードレース大会補助金	自 1,500	自 1,000	500	大会運営経費の増	
事務経費	自 190	自 139	51	設置物品購入のため	
事業費合計	2,490	1,939	551		
内 自主企画事業費	2,490	3,579	△ 1,089		
内 重点事業	0	0	0		

【根拠とするデータ等】  
 金沢区体育協会補助金交付要綱、金沢区ロードレース及び小学生駅伝大会補助金交付要綱

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	飯田 能弘	中村 勝利	瀬野 雄大



予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	文化・スポーツ	事業開始年度	平成10年度
------	---------------	---------	---------	--------	--------

事業名	地域文化振興・伝承事業	特記事項 中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価書番号	21
	事業評価書番号				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,994					3,994
前年度	3,392					3,392
増△減	602	0	0	0	0	602

歳出	27年度	28年度	29年度	歳出	32年度	33年度
	事業費	3,392	3,472		3,472	事業費
メリット+一般財源	3,392	3,472	3,472	一般財源	4,494	4,494
決算	3,285	3,710	3,554	方針に関する決裁種別( )		
決算	3,285	3,710	3,554	有:件名( )、日付(年月)		
				( )		

事業の概要(目的)	区内の地域文化振興・文化伝承を図るため、「区民文化祭」「称名寺薪能」に事業費を補助するとともに金沢区の特徴を生かし、塩づくりなどの文化伝承事業を実施します。
-----------	--

(説明)	
1 地域の課題等	日頃区内で文化活動をしている個人・団体に発表の場、交流の場を提供することにより、文化芸術に関わる市民活動の一層の活性化が求められています。また、金沢区の貴重な歴史的遺産の活用やその特徴を生かした歴史と文化あふれる文化振興事業が望まれています。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 7 関係団体からの要望
2 運営方針等との関係	
3 根拠法令・要綱等	・金沢区民文化祭補助金交付要綱 ・称名寺薪能事業補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込・実績	31年度見込
区民文化祭	5,695人	6107人	4809人	5,000人	5,500人
称名寺薪能	1,168人	1,207人	1226人	1,250人	1,250人
文化振興伝承	667人	629人	360人	600人	600人

【実施内容】

- 金沢区民文化祭  
金沢区民文化祭実行委員会に補助金を交付し、「第31回金沢区民文化祭」を開催します。
- 称名寺薪能  
主催者に補助金を交付し「第22回称名寺薪能」を実施します。開催に合わせて、称名寺境内をライトアップします。
- 文化振興・伝承  
金沢区に縁のある能や、かつて当地で盛んに営まれていた塩づくり・海苔づくりなどの文化伝承事業を実施します。また、公会堂へ寄贈されるピアノを活用した音楽文化振興のためのコンサートを実施します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 金沢区民文化祭	自 720	自 720	0	
2 称名寺薪能	自 1,350	自 1,350	0	
薪能補助	自 650	自 548	102	委託料の増
薪能背景照明委託等	自 22	自 22	0	
事務経費	自 1,252	自 752	500	新規事業による増
3 文化振興・伝承				
事業費合計	3,994	3,392	602	
内 自主企画事業費	3,994	3,392	602	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

- 1 事業完了報告書(29年度)、2 事業完了報告書(30年度) 3 事業報告書(29年度)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援係
	飯田 能弘	出丸 太一	中田 有紀

(様式3-1) 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

No. 19

予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	生涯学習	事業開始年度	平成6年度
------	---------------	---------	------	--------	-------

事業名 区民活動支援事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 33 主な施策番号 2	事業評価 書番号 22
	中期計画-38の政策 ○ 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,336					3,336
前年度	3,086					3,086
増△減	250	0	0	0	0	250

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予	事業費	3,657	3,405	3,395	予	事業費	3,336	3,336
算	メリット+一般財源	3,147	2,895	3,395	算	一般財源	3,336	3,336
決	事業費	3,354	2,857	3,206	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月日)			
算	メリット+一般財源	2,927	2,347	3,206				

事業の概要(目的) 金沢区民活動センター”ゆめかもん”を核として、区民のニーズに応じた多様な活動支援を行うとともに、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行います。

(説明)

1 地域の課題等  
金沢区は、土地柄、歴史・自然の団体等多くの団体が地域に根差して活動しており、このポテンシャルを生かし、地域を活性化するための支援を行う必要がある。  
また、区内の高齢者の増加に伴い、担い手の高齢化が進んでいるため、次世代の活動者の育成が必要である。

地域の課題等の収集手段 1 日常の窓口対応等 6 区民要望

2 運営方針等との関係 区政運営方針 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現!

3 根拠法令・要綱等 金沢区市民活動・生涯学習センター事業実施要綱  
金沢区市民活動サポート補助金交付要綱、金沢区生涯学習交流会事業補助金交付要綱

【実績の推移・今後見込み】

	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
市民活動サポート補助金	555千円・3件	595千円・5件	319千円・5件	606千円・3件	588千円・6件	438千円・5件
区民活動センター相談件数	3,951件	3,773件	3,623件	4,088件	4,200	4,400件
区民活動交流会参加者数※(のべ)	27人	28人	20人	42人	87人(2回実施)	90人(3回実施)
施設連絡会参加施設数※(のべ)	67施設	50施設	15施設(1回実施)	47施設(2回実施)		
ミニ体験講座参加者数	53人	89人	311人	-	350人	370人
フォーラムKANAZAWA入場者数	400人	400人	300人	450人	500人	500人

※30年度より、個別に実施するのではなく、他事業に付随し、適宜実施します。

【実施内容】

- 市民活動サポート事業  
区内で市民活動を行う団体の事業に対し、補助金を交付します。
- 区民活動交流促進事業(区民活動センター実施事業)  
区民活動交流会、フォーラムKANAZAWA(生涯学習交流会)やミニ体験講座等を通じた、活動団体同士の交流・活動内容の発信を行います。
- 区民活動協働推進事業(区民活動センター実施事業)  
区民利用施設と協働し、区民と施設や施設間を結ぶことで、地域の連携を強めます。
- 区民活動事務費  
広報誌作成、区民活動センター運営等のための事務費です。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 市民活動サポート事業	自 522	自 522	0	
2 区民活動交流促進事業	自 357	自 357	0	
3 区民活動協働推進事業	自 122	自 122	0	
4 区民活動事務費	自 2,085	自 2,085	0	
5 まちの教育力支援(土曜塾)	自 250	0	250	青少年健全育成事業からの移管による増
事業費合計	3,336	3,086	250	
内 自主企画事業費	3,336	3,086	250	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

細目事業名	根拠とするデータ
1 市民活動サポート事業	事業実績報告書
2 区民活動交流促進事業	事業実績報告書
3 区民活動協働推進事業	事業実績報告書
4 区民活動事務費	事業実績報告書

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長 國分 忠博 係長 中村 勝利 区民活動支援担 吉田 沙紀

[ 金沢 区 こども家庭支援 課 ]

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	子育て支援	事業開始年度	平成18年度
------	----------------	---------	-------	--------	--------

事業名	地域子育てネットワーク事業
-----	---------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	24
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,798		16			2,782
前年度	1,659		12			1,647
増△減	1,139	0	4	0	0	1,135

歳出	27年度	28年度	29年度
予 算	2,275	2,151	1,756
決 算	2,257	2,151	1,756
予 算	2,273	1,818	1,469
決 算	2,254	1,818	1,469

歳出	32年度	33年度
予 算	1,698	1,698
決 算	1,682	1,682

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名( )、日付(年月)  
無

事業の概要(目的)	子育てに関わる地域・関係機関・ボランティア・行政がつながり連携して、子育ての課題を共有し、子育てしやすい地域づくりを進めていきます。また、発達障害児に関わる関係機関が連携して地域の課題解決に向けて取り組みます。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化・核家族化が進み、孤立して子育てしている人が増えています。</li> <li>・インターネットやSNSなどの普及に伴う膨大な情報の中から、個々のニーズに合った正しい情報を選択することが難しくなっています。</li> <li>・子育て会場等を設置していますが、身近で相談できる場があるとは言い難くなっています。</li> </ul> さらに、発達障害児に対する地域の理解を促進し児童虐待を防止するために、発達障害や育てにくさをかかえる発達障害児に対して、幼児期からのきめ細かい切れ目のない支援と区・関係機関の連携が必要です。
地域の課題等の収集手段	8 その他
2 運営方針等との関係	すくすく育て！かなざわっこ
3 根拠法令・要綱等	横浜市子ども・子育て支援事業計画、母子保健法、児童虐待の防止等に関する法律、発達障害者支援法、障害者プラン、金沢区健やか子育て連絡会設置要綱

【実績の推移・今後見込み】

1 健やか子育て連絡会 ( ) 内開催回数 (人)

	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込	32年度見込
全体会	101(2)	112(2)	120(2)	120(2)	120(2)
関係機関	25(1)	17(1)			
事務局会議	78(4)	44(3)	32(4)	32(4)	32(4)
事前会議			45(3)	45(3)	45(3)
地域交流会	205(8)	214(8)	240(8)	240(8)	240(8)
関係者向け研修会		83(1)	300(1)	80(1)	80(1)

2 発達障害児ネットワーク事業 (1) 自立支援児童部会 開催回数 (回)

	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込	32年度見込
連絡会	3	3	3	3	3
研修会	1	2	2	2	2
講演会	1	-	-	-	-

【実施内容】

- 1 健やか子育て連絡会  
 金沢区の子育て支援の協働の指針に基づき地域・関係機関・ボランティア団体等の子育て支援の活動の活性化や連携の強化を図ります（27団体40機関）。
- (1) 連絡会  
 ア 全体会：金沢区の子育ての課題を共有し、解決に向けた話し合い 年2回  
 イ 事務局会議：各会議の進捗管理 年4回  
 ウ 事前会議：全体会に向けたテーマの選定 年3回  
 エ 地区別健やか子育て交流会：地域ごとの子育て課題、情報共有 年8回（1回×8地区）
- (2) 子育て実態調査  
 子育て実態調査を実施し、健やか子育て連絡会の活動の評価及び子育て状況を把握します。  
 ア 対象 0～3歳のお子さんの養育者2,000人  
 イ 方法 乳幼児健康診査を活用して回収
- (3) いきいきフェスタへの出展(連絡会等のPR)
- (4) キラキラMAP改訂 6000部
- 2 発達障害児ネットワーク事業  
 (1) 自立支援協議会児童部会  
 発達障害児に関わる関係機関が、情報を共有し課題に取り組むために連絡会や研修会を開催します。  
 実施回数  
 ア 連絡会 3回  
 イ 研修会 2回  
 ウ 障害児支援MAP
- (2) 療育センター連絡会  
 療育センターと区職員（保健師、助産師、心理相談員）が発達障害児に関する情報を共有し課題に取り組むため連絡会を開催します。  
 ア 実施回数 2回

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
健やか子育て連絡会	自 2,510	自 1,547	963	子育て実態調査による増
発達障害児ネットワーク事業	自 288	自 112	176	障害マップ作製による増
事業費合計	2,798	1,659	1,139	
内 自主企画事業費	2,798	1,659	1,139	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	こども家庭支援担当 伊藤 薫 内田 由紀子
	内田 亜仁	平林 桂	

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	子育て支援	事業開始年度	平成9年度
------	----------------	---------	-------	--------	-------

事業名	子育て応援事業
-----	---------

特記事項	
中期計画-38の政策	<input type="checkbox"/>
中期計画-行政運営	<input type="checkbox"/>
中期計画-財政運営	<input type="checkbox"/>
重点事業	<input type="checkbox"/>
新規・拡充	<input type="checkbox"/>
温暖化対策関連事業	<input type="checkbox"/>

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
5	23

事業評価書番号	25
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	7,382					7,382
前年度	1,997					1,997
増△減	5,385	0	0	0	0	5,385

歳出	27年度	28年度	29年度
予 事業費	3,158	2,925	3,044
算 メリット+一般財源	3,158	2,925	3,044
決 事業費	2,730	2,548	2,803
算 メリット+一般財源	2,730	2,548	2,803

歳出	32年度	33年度
子 事業費	7,382	7,382
算 一般財源	7,382	7,382

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名( )、日付(年月)  
(無)

事業の概要(目的)	養育者が安心して子育てができ、子どもの健やかな育ちを支援する事業を実施します。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	乳幼児を育てる養育者は、地域での希薄な人間関係の中で、幼稚園や小学校などの組織に所属することが少ないため、孤立しやすい環境にあります。そのため、様々な子育ての悩み(ミルクや母乳、子どもへの関わり方、成長に関する知識)誰かに相談できず解決や軽減ができないため、育児不安や苛立ちにつながります。
----------	---

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係	すくすく育て!かなざわっこ
3 根拠法令・要綱等	母子保健法、地域保健法、児童虐待防止等に関する法律、かがやけ横浜こども青少年プラン、金沢区一時託児推進事業実施要領

【実績の推移・今後見込み】

- 金沢区子育て応援リーダーの配置【新規】  
平成31年度見込み 金沢区子育て応援リーダー1名配置
- プレパパ・プレママ教室
 

回数	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
回数	12	24	18	24	24
参加者数	442	353	297	300	300

平成29年度より金沢八景会場を開設しました。(1回/2ヶ月)
- 母乳育児相談
 

回数	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
回数	48	36	36	36	36
参加者数	197	190	241	190	190
- 地域育児教室 第1子(養育者延)
 

回数	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
回数	129	125	125	129	120
参加者数	2,007	1,742	1,472	1,400	1,400
- 育児サークル支援
 

支援団体数	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
支援団体数	22	24	20	20	20
- 一時託児推進事業
 

一時託児派遣数	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
一時託児派遣数	818	910	823	850	850

【実施内容】

- 1 金沢区子育て応援リーダーの配置【新規】  
区と地域子育て支援拠点の協働による子育て施策をさらに推進するため、地域子育て支援拠点にて「金沢区子育て応援リーダー」1名を配置します。
- 2 プレバパプレママ教室  
パートナーと育児体験し、実際に赤ちゃんに触れ合うことで子育てのイメージをつくり、子育てに対する意識を高めていきます。  
(1)対象者：妊婦とその家族、プレバパプレママ教室卒業者  
(2)回数：24回/年(地域子育て支援拠点24回 定員8人/回)
- 3 母乳育児・卒乳相談  
母乳育児を希望する母親へ、卒乳を迎えるまでの乳房のケアを含めた個別相談を行います。  
(1)対象者：卒乳を迎えるまでの母子  
(2)回数：36回/年(内24回は母子保健コーディネーターが対応)
- 4 地域育児教室  
【第1子育児教室】第1子の養育者を対象に、こどもの月齢や発達にあった子育てへのアドバイス、育児相談、仲間づくりを行います。子育て支援者による親子での遊び方の指導、養育者の健康づくり支援も行います。  
(1)対象者：0歳児の養育者  
(2)回数：120回/年  
【第2子育児教室】きょうだい児を育てる養育者を対象とした、きょうだい児との関わり、子育てのコツ、育児相談を拠点、親と子のつどいの広場と協働して開催します。  
(1)対象者：きょうだい児を育てる養育者  
(2)回数：6回/年
- 5 育児サークル支援  
養育者や地域役員等と地域の育児に関する情報交換を行い、異年齢の子どもを持つ親や地域の役員との交流を進め、子育て支援者による集団での遊び方の提供やアドバイス等を実施します。  
(1)対象：育児サークルの参加者  
(2)内容：サークル連絡会全体会年1回、地区別サークル交流会（5地区）各3回
- 6 一時託児推進事業  
(1)一時託児の調整  
区役所等で開催する研修や健診等で一時託児を行う際に、保育ボランティアクラブから従事者を派遣します。  
(2)託児室の管理

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 子育て応援コーディネート	重 5,480	自 0	5,480	新規拡充
2 プレバパプレママ教室	重 510	自 492	18	講師謝金を適正価格に修正
3 母乳育児相談	重 99	自 225	△ 126	援助方法の変更による減
4 地域育児教室	重 1,088	自 1,005	83	プログラム内容の変更による増
5 育児サークル支援	重 135	自 125	10	実施回数が増
6 一時託児推進事業	重 70	自 150	△ 80	2年に1度開催の減
事業費合計	7,382	1,997	5,385	
内 自主企画事業費	7,382	1,997	5,385	
訳 重点事業	7,382	0	7,382	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	子ども家庭係
	内田 亜仁	平林 桂	楠 直子 渡邊 薫 中山 恭子

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	子育て支援	事業開始年度	平成24年度
------	----------------	---------	-------	--------	--------

事業名	気軽な広場で子育て支援事業
-----	---------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	26
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,569					1,569
前年度	1,469					1,469
増△減	100	0	0	0	0	100

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	3,241	1,314	1,518	予算	事業費	1,510	1,510
	メリット+一般財源	3,241	1,314	1,518		一般財源	1,510	1,510
決算	事業費	3,532	902	1,419	決算	事業費		
	メリット+一般財源	3,532	902	1,419		一般財源		

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名( )、日付(年月)  
無

事業の概要(目的)	育児不安や不適切養育を予防するため、身近に養育者が集える居場所を提供します。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	核家族化や地域社会の希薄化などにより、養育者が地域の中で孤立しやすい状況にあります。そのため、子育てをしていく中で様々な悩みや強い育児不安を抱えていても誰に相談できず、不適切養育につながってしまう可能性があります。孤立することなく地域の中で安心して子育てができるよう、親子が集える身近な場所づくりにより、育児不安や不適切養育を予防することが必要です。
----------	---

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係	すくすく育て！かなざわっこ
-------------	---------------

3 根拠法令・要綱等	かがやけ横浜子ども青少年プラン、金沢区子育て協働の指針 横浜市子育て支援者事業実施要領、地域子育て支援拠点事業実施施設整備補助金交付要綱
------------	---

【実績の推移・今後見込み】

1 出前型親子の居場所事業																
	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度見込</th> </tr> <tr> <td>目標(回)</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>55</td> <td>59</td> <td>51</td> <td></td> </tr> </table>		27年度	28年度	29年度	30年度見込	目標(回)	50	50	50	50	実績	55	59	51	
	27年度	28年度	29年度	30年度見込												
目標(回)	50	50	50	50												
実績	55	59	51													

2 子育て支援者事業(京急幼稚園ふれあい館のみ)  
 子育て支援者事業は区内8会場を実施、会場の一つである「京急幼稚園ふれあい館」の使用料2500円のうち、局配上限を超えた500円を区づくり推進費にて負担。※子育て支援者事業は局配事業、京急幼稚園ふれあい館以外の7会場は地区センター、地域ケアプラザで実施

3 気軽に子育て広場事業  
 場所:アピタ金沢文庫店内こどものあそびば  
 開所日:週3日(水・金・火または土)  
 開所時間:12:30~14:30

【実施内容】

- 出前型親子の居場所事業  
 内容:身近な場所に親子が集える場所が設けられるよう、会場確保が困難なエリアには公園等も含め親子が交流し、子どもの育ちをサポートできるような場を、拠点の出前広場として実施します。  
 出前回数:50回/年
- 子育て支援者事業  
 内容:身近な地域の人材を「子育て支援者」として活用し、養育者の交流支援や子育て支援相談を実施するための会場を確保します。  
 回数:52回/年
- 気軽に子育て広場事業  
 内容:金沢文庫駅前の商業施設内に設置された子どもの遊び場において、地域子育て支援拠点スタッフによる相談等を実施します。  
 回数:週3日(水・金・火または土)

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 出前型親子の居場所事業	自 185	自 185	0	
2 子育て支援者事業	自 26	自 25	1	開催日数の増
3 気軽に子育て広場事業	自 1,358	自 1,259	99	開催日数の増、消費税増
事業費合計	1,569	1,469	100	
内 自主企画事業費	1,569	1,469	100	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	こども家庭係
	内田 亜仁	鎌倉 京子	細石 美樹



[ 金沢 区 こども家庭支援 課 ]

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	子育て支援	事業開始年度	平成17年度
------	----------------	---------	-------	--------	--------

事業名	保育所による子育て支援事業
-----	---------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	27
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,024		66			1,958
前年度	1,560		92			1,468
増△減	464	0	△26	0	0	490

歳出	27年度	28年度	29年度
予 算	1,109	1,109	1,637
決 算	936	936	1,784
増△減	779	779	1,189
予 算	683	683	1,267

歳出	32年度	33年度
予 算	2,024	2,024
決 算	1,958	1,958

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名( )、日付(年月)

事業の概要(目的)	保育所を活用した子育て支援事業を実施し、地域の子育て家庭を支援します。
-----------	-------------------------------------

(説明)

1 地域の課題等	<p>○少子化、地域の繋がりの希薄化、核家族化等が進行した結果、子育て家庭の孤立化や子育てに対する負担感・不安感が增大しています。こうした状況の中、園庭等の施設や、専門的知識を有する保育士といった、保育所の物的・人的資源を活用し、居場所の提供や相談、情報提供などの地域子育て支援を進めています。しかし、各施設に対する認知度が十分とは言えないことから、地域子育て支援のメニューの拡充のほか、保育所の外に出向いて取組をPRしていく必要があります。</p> <p>○少子化に伴い乳幼児の子育てに実際にかかわったことがないまま親になるケースが多く、出産後の育児不安につながるものが危惧されています。中・高・大学生等に、乳幼児と触れたり、子育てについて学ぶ機会を提供する必要があります。</p> <p>○金沢区は津波や浸水といった災害が起こる可能性もあるため、東日本大震災以降、保育教育施設や放課後児童健全育成事業所に子どもを預ける保護者は各施設の災害対策に強い関心を持っています。また、各施設では定期的に避難訓練を行い常に災害対策をおこなっておりますが、東日本大震災の体験や教訓を風化させないよう、今後も災害対策への意識を高める必要があります。</p>			
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	6 区民要望	7 関係団体からの要望	
2 運営方針等との関係	すくすく育て！かなざわっこ			
3 根拠法令・要綱等	金沢区体験給食実施要綱、金沢区市立保育所絵本貸出事業実施要綱、横浜市認定こども園及び保育所地域子育て支援事業実施要綱			

【実績の推移・今後見込み】

1(1) 市立保育所体験給食事業

ア【親子・地域・その他】(親子は20年度から、地域その他は27年度から事業実施)

年度	金沢さくら	釜利谷	南六浦	並木	並木第二	計
27年度	40	12	27	26	113	218
28年度	58	16	38	14	56	182
29年度	40	20	32	8	68	168
30年度見込	65	20	45	20	—	150
31年度見込	65	20	45	20	—	150

※単位は人  
※並木第二保育園は、30年度から民間移管

イ【保護者の保育士体験】(25年度から事業実施)

年度	金沢さくら	釜利谷	南六浦	並木	並木第二	計
27年度	11	16	23	12	88	150
28年度	26	18	26	9	59	138
29年度	10	11	20	11	56	108
30年度見込	30	25	35	20	—	110
31年度見込	30	25	35	20	—	110

※単位は人  
※並木第二保育園は、30年度から民間移管

1(2) 市立保育所絵本貸出事業 (29年度から事業実施)

年度	金沢さくら		釜利谷		南六浦		並木		計	
	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数
29年度	11	16	80	159	389	420	290	404	770	999
30年度見込	30	50	96	190	470	500	300	420	896	1,160
31年度見込	33	55	105	209	517	550	330	536	985	1,350

1(3) 金沢区あかちゃんの駅事業 (27年度から事業実施)

年度	登録保育施設数
27年度	29
28年度	33
29年度	35

30年度見込	36
31年度見込	37

2(1) 商業施設等での出張保育イベント事業（28年度から事業実施）

年度	会場	日程	参加保育施設数	参加人数
28年度	アピタ金沢文庫店	29年2月9日、3月9日	14	
	イオン金沢八景店	29年1月16日、2月27日		
	ピアレヨコハマ	28年6月29日、29年2月22日		
29年度	アピタ金沢文庫店	第2木曜日（年11回）	31	1,410
	イオン金沢八景店	第4月曜日（年10回）		
	ピアレヨコハマ	29年6月21日、30年2月21日（年2回）		
	イトーヨーカドー能見台店	29年11月6日（年1回）		
30年度	アピタ金沢文庫店	第2木曜日（年11回）	35	1,600
	イオン金沢八景店	第4月曜日（年10回）		
	ピアレヨコハマ	30年6月20日、31年2月（年2回）		
	イトーヨーカドー能見台店	30年8月20日、31年11月5日（年2回）		
31年度	アピタ金沢文庫店	年11回予定	37	1,700
	イオン金沢八景店	年11回予定		
	ピアレヨコハマ	年2回予定		
	イトーヨーカドー能見台店	年2回予定		

2(2) いきいきフェスタでの出張保育イベント事業

年度	参加者数
30年度見込	1,200
31年度見込	1,200

※単位は人

3 次世代育成推進事業（26年度から事業実施）

市立保育所での次世代育成推進（ボランティア受入、職業講話受講人数）

年度	参加者数
27年度	1,554
28年度	1,338
29年度	770
30年度見込	570
31年度見込	570

【実施内容】

1 保育所子育て支援事業

現在、全市的に市立保育所で実施している園庭開放や育児相談などの地域子育て支援に加え、区独自の取組を実施することで、居場所としての機能を強化します。

(1) 市立保育所体験給食事業

食事は生活の重要な一部であることから、子育て中の親子及び入園児の保護者を対象に給食を含めた保育所での生活体験、子育て相談及び同年齢の子どもに触れ合える機会を提供します。

また、育児支援者等の地域の方に対し、入所児童と一緒に給食を食べることにより、保育所の取組を理解していただく場を提供します。

ア 実施保育所

区内市立保育所

イ 実施回数

給食の提供は各園の実施予定に基づきます。

ウ 実施人数

各園の状況に応じて実施します。

エ 対象者

入所児童と同年齢の、地域の子育て中の親子、入園児童の保護者及び育児支援者等保育園長が認めた者

(2) 市立保育所施設開放事業

市立保育所で実施している園庭開放等を、親子の居場所としての機能をより充実させるために、ボランティアの体制を強化します。

ア 実施日

平日

イ 開放施設

園庭及びホール

ウ 対象者

未就学児とその保護者

(3) 市立保育所絵本貸出事業

区内市立保育所に貸出用の絵本を設置し、地域の家庭及び在園児へ貸し出しをします。

ア 実施保育所

区内市立保育所

イ 対象者

市内在住の未就学児と保護者等及び実施保育所の在園児と保護者等

ウ 貸出し日及び実施時間帯

各園で定めます。

エ 貸出し冊数及び貸出し期間

1人につき上限2冊まで、最長1週間

(4) 金沢区あかちゃんの駅事業

区内の保育施設等が、授乳やおむつ替えのための場を提供することで、地域の親子等が外出しやすい環境づくりを進めるとともに、気軽に利用できる地域の子育て支援施設としての認知度の向上を図ります。

2 出張型保育所子育て支援事業

保育所の保育士が、区内の商業施設等保育所以外の施設に出向き、手遊び等を行う保育イベントを開催することで、地域の親子が集える機会を提供するとともに、保育所における子育て支援の取組をPRします。

(1) 商業施設等での出張保育イベント事業

ア 実施場所

区内の商業施設（4か所）

イ 参加保育施設数

37保育施設

(2) いきいきフェスタでの出張保育イベント事業

「金沢まつりいきいきフェスタ」にブースを出展し、手遊び等を行う保育イベントを開催し、保育所の子育て支援の取組をPRします。また、実行委員会形式で公私保育施設が連携して企画・実施することで、園同士のネットワーク強化を図ります。

3 次世代育成推進事業

将来の育児不安の軽減を図るほか、職業としての保育士への関心を高め、将来の保育士希望者の増加を目的に、中・高・大学生等に、保育所を活用して乳幼児に触れたり、区内の保育施設について学ぶ機会を提供します。

(1) 市立保育所による次世代育成事業

ア 実施園

区内市立保育所

イ 実施対象

地域の中・高・大学生等

ウ 実施内容

保育所でのボランティア体験、保育士による職業講話、保育実習受け入れ

(2) 公私保育園の連携による保育講座【新規】

ア 実施園

区内公私保育施設

イ 実施対象

関東学院大学の保育履修学生等

ウ 実施内容

保育士を目指す学生等を対象に、金沢区や保育施設の特色を学べる講座等を開催するほか、各保育施設の保育内容やボランティア体験窓口等の情報をPRし、区内保育施設と大学生が直接交流できる場を提供します。

4 保育園・幼稚園職員等向け災害対策研修事業

金沢区の保育園・幼稚園職員、放課後児童健全育成事業所職員（放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ）を対象に災害対策研修を実施します。（年3回）

災害時における各施設と区役所の情報共有手段を確立するとともに、それを活用した情報伝達訓練を実施します。

（年7回）

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
保育所子育て支援事業	自 948	自 1,124	△ 176	減
出張型保育所子育て支援事業	自 520	自 380	140	冊子作成による増
次世代育成推進事業	自 456	自 56	400	保育講座新規実施による増
災害対策事業	自 100		100	スルベクリ事業からの移行による増
事業費合計	2,024	1,560	464	
内 自主企画事業費	2,024	1,560	464	
訳 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長

栗山 潤一郎

係長

雙田 絵美

こども家庭 係

奈須 晴花

様式3-1

(様式3-1) 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 福祉保健 課 ]

No.	24
-----	----

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	その他福祉・保健・衛生	事業開始年度	平成19年度
------	-----------	---------	-------------	--------	--------

事業名	金沢区地域福祉保健推進事業
-----	---------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	29
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,308					1,308
前年度	1,029					1,029
増△減	279	0	0	0	0	279

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	3,379	1,825	1,590	予算	事業費	3,500	3,000
	メリット+一般財源	3,379	1,825	1,590		一般財源	3,500	3,000
決算	事業費	3,288	1,337	1,514	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月日) 無			
	メリット+一般財源	3,288	1,337	1,514				

事業の概要(目的)	1 地域福祉保健推進関連 誰もが安心して健やかに、住み続けられる支えあいのまちづくりを目指し、第3期金沢区地域福祉保健計画の推進に取り組みます。また、福祉・保健・医療等の各団体がそれぞれの活動を理解し、相互に連携しながら地域の課題解決に取り組めるように支援します。併せて、第4期計画の策定に向けた取組を行います。 2 災害医療 身近な地域で確実に医療を提供できる体制づくりと、その充実を目指し、医療関係団体や行政機関との連携の強化を図ります。また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図ります。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	1 地域福祉保健推進関連 少子・高齢化の進展や家族形態の変化、近隣の人間関係の希薄化などにより地域で暮らす人の課題が複雑化しています。複雑化した課題に対しては公的サービスだけでなく、住民相互の支え合いの重要性が増しており、住民・事業者・行政が協働で地域の福祉保健に関する課題解決に取り組んでいく必要があります。また、第3期地域福祉保健計画の推進に向けては、各地区および区計画に基づく取組が幅広い世代に浸透していくように周知・啓発を進めるとともに、第4期計画策定に向けて、区域全体の課題や地区ごとの課題を整理していく必要があります。 2 災害医療 災害時に区民へ適切に医療を提供することは、区民の安全・安心を確保することにつながります。そのためには、医療関係団体や行政等の関係者が平時から連絡関係を構築するとともに、医療救護隊が確実に機能するよう準備を進めることが必要です。また、災害医療体制の中核機能を担う医療調整班の機能強化も必要です。
地域の課題等の収集手段	4 地区懇談会      5 区民アンケート
2 運営方針等との関係	1 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！ 2 防災力・災害対応力、アップ！
3 根拠法令・要綱等	1 社会福祉法107条、金沢区地域福祉保健推進会議運営要綱 2 金沢区防災計画

【実績の推移・今後見込み】

1 地域福祉保健推進関連						
	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
福祉保健のつどい参加者数	260	356	285	251	400	400
地区推進連絡会参加者数	770	802	726	790	800	800
2 災害医療						
	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
医療救護隊活動訓練参加者数	61	67	67	56	100	100

様式3-1

【実施内容】

- 1 地域福祉保健計画関連
  - (1) 第3期金沢区地域福祉保健計画の推進
  - (2) 第3期金沢区地域福祉保健計画の周知啓発イベント「福祉保健のつどい」の開催
  - (3) 金沢区地域福祉保健推進会議の開催 (年1回)
  - (4) 金沢区地域福祉保健計画推進委員会の開催 (年1回)
  - (5) 地域ケアプラザ所長会議の開催 (年12回)
  - (6) 地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター連絡会への参画 (年12回)
- 2 災害医療 (金沢防災“えん”づくり事業～顔の見える防災の輪～)
  - (1) 金沢区災害医療連絡会議 (年1回)
  - (2) 医療救護隊活動訓練 (年1回)
  - (3) 災害時医療に関する環境整備
  - (4) ニュースペーパー発行 (年1回)

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
第3期計画の推進	自 359	自 359	0	
地区推進連絡会	自 26	自 31	△ 5	実績に基づく減
福祉保健のつどい	自 284	自 314	△ 30	公会堂使用による減
金沢区地域福祉保健計画推進委員会	自 114	自 114	0	
金沢区地域福祉保健推進会議	自 184	自 184	0	
地域ケアプラザ所長会議	自 10	自 10	0	
地域ケアプラザ地域活動	自 17	自 17	0	
金沢区災害医療連絡会	自 15	自 0	15	
医療救護隊活動訓練	自 166	自 0	166	えんづくり事業からの
災害時医療に関する環境整備	自 109	自 0	109	移管による増
ニュースペーパー発行	自 24	自 0	24	
事業費合計	1,308	1,029	279	
内 自主企画事業費	1,308	1,029	279	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

第3期横浜市地域福祉保健計画、金沢区防災計画

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	事業企画担当 係
	高橋 馨	佐々木 唯人	木藤 雅

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	健康づくり	事業開始年度	平成16年度
------	-----------	---------	-------	--------	--------

事業名 健康づくり月間事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 30
	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,025					1,025
前年度	945					945
増△減	80	0	0	0	0	80

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	857	957	907	予算	事業費	1,025	1,025
	メリット+一般財源	857	957	907		一般財源	1,025	1,025
決算	事業費	779	897	981	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月日) (無)			
	メリット+一般財源	779	897	981				

事業の概要 (目的)	生涯にわたる健康づくり支援のため、健康づくり月間事業を展開します。
---------------	-----------------------------------

(説明)				
1 地域の課題等	金沢区は市内でも高齢化率が28.5%と高い状況です。その中で、単に歳を重ねるのではなく、健康的に歳を重ねるために、区民ひとりひとりが健康に関心をもって過ごすことが大切です。また、生活習慣病の重症化予防を推進するために、特定健診・がん検診を定期的に受けることが重要です。第2期健康横浜21の基本目標である健康寿命の延伸を目指していくために、さまざまな世代の区民が多く集まる金沢まつり「いきいきフェスタ」の場を活用し、区の現状に沿った情報や健康課題に対する啓発、検診等の案内をしていき、更なる区民の健康意識向上を図ります。			
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等			
2 運営方針等との関係	誰もが健康で生きがいを感ぜられる地域の実現！			
3 根拠法令・要綱等	健康増進法、第2期健康横浜21			
【実績の推移・今後見込み】				
いきいきフェスタ健康づくり月間コーナー参加者数	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	5,631	5,453	4,787	4,719
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	4,387	5,227	5,040	5,000
【実施内容】				
以下の取組により、区民の健康意識の向上を図り、結果的に健康寿命の延伸につなげます。 ・10月頃を健康づくり月間と定め、相談や講演会等を実施します。 ・金沢まつり「いきいきフェスタ」に出展し、広く区民への健康づくりに関する啓発を推進します。 ・実施にあたっては、健康づくり月間実行委員会の構成団体と連携します。				
【事業費の内訳】				
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
健康づくり月間	自 1,025	自 945	80	金沢区健康づくり月間実行委員会補助金の増
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	1,025	945	80	
内 自主企画事業費	1,025	945	80	
訳 重点事業	0	0	0	
【根拠とするデータ等】				

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり 係
	高橋 馨	前田 陽名	唐澤 英理子

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	健康づくり	事業開始年度	平成16年度
------	-----------	---------	-------	--------	--------

事業名 感染症対策・医療機関連携事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号 31
	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	345					345
前年度	228					228
増△減	117	0	0	0	0	117

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	206	206	337	予算	事業費	345	345
	メリット+一般財源	206	206	334		一般財源	345	345
決算	事業費	193	168	337	方針に関する決裁 種別( )			
	メリット+一般財源	193	168	334	有:件名 ( )、日付 ( 年 月 )			
(無)								

事業の概要 (目的)	感染症の予防とまん延防止のため、感染症対策事業を展開します。
---------------	--------------------------------

(説明)			
1 地域の課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も新たな感染症の発生、再流行の可能性があるため、継続的な予防啓発が必要です。</li> <li>感染症の集団発生が起こると、高齢者施設、保育園及び学校などでは、一度に多数の者に健康被害が発生する恐れがあり、関係職員等が感染症について正しく理解し対応策を実践できることが必要です。</li> <li>HIVや梅毒を含む20代の性感染症患者が増加しているため、その年齢に達する前の高校生を対象に教育の場を設け、HIV、梅毒を含む性感染症に関する予防・啓発を実施することはとても有効です。</li> <li>入院設備のある病院では、様々な感染症が持ち込まれやすい状況にあり、院内感染の予防・拡大防止の対策を、各病院が自主的に執り行っていくことができるよう、金沢区内に所在する7病院と福祉保健センターが密な連携を取り、機能分担を実践していくことが必要です。</li> </ul>		
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	3 地区担当制度	7 関係団体からの要望
2 運営方針等との関係	4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！ 5 防災力・災害力、アップ！		
3 根拠法令・要綱等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 金沢区結核等感染症に関する医療機関等連絡会設置要綱		

【実績の推移・今後見込み】

- 過去に感染症が大流行した経験から、今後も新たな感染症の発生、再流行の可能性があるため、継続的な予防啓発が必要です。
- 性感染症への対策のために、区内県立高校に向き、健康教育の場でHIVやSTD(性感染症)に関する情報や予防法を伝えパンフレット類を配布しました。
- 連絡会を定期的に開催することで、各医療機関(7病院)間の顔の見える関係づくりが実現し、連帯感が深まり、平常時からの連絡もスムーズになっているほか、感染症発生時に相談できる場にもなっています。各医療機関の危機管理意識を高めるとともに、行政と医療機関が連携を密にするための基盤となる事業であり、今後も一層の強化が必要です。

【実施内容】

- 感染症におけるハイリスク層が利用する施設(高齢者施設、保育施設等)を対象とした「感染症対策指導者養成研修」の開催(9月、10月)
- 世界エイズデーに合わせ、区役所にて知識の普及・啓発及び予約不要のイベント検査(HIV・梅毒)の実施(12月)
- 冬場のインフルエンザ、ノロウイルスによる感染症の流行期に注意喚起の啓発を実施(11月～3月)
- 感染症発生時に使用する防護備品の管理(通年)
- いきいきフェスタなどのイベントで、感染症の予防等について啓発を実施(10月)
- 医療機関連絡会事務局会議の開催(随時)、医療機関との連絡会の開催(7月頃：区内感染症発生動向・情報交換ほか、11月頃：院内視察・情報交換ほか)、研修開催(不定期)
- 平常時より感染症に関する情報を配信するとともに、院内感染発生時には、迅速かつ適正な対応により、早期終息となるよう連携強化を図る。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
感染症対策指導者養成研修	81	80	1	消費税増税による増
感染防護備品更新	30	13	17	30年度更新備品の見直しによる増
感染症予防啓発	15	50	△ 35	HIV対策として啓発物品を購入するため減
HIV対策	99	0	99	新規啓発物品購入による増
医療機関連絡会	120	85	35	研修会講師謝金、消費税増税による増
			0	
事業費合計	345	228	117	
内 自主企画事業費	345	228	117	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】 (感染症対策指導者養成研修実績)

年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
参加者数	147	38	54	77	79	44	36	41	46

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	高橋 馨	前田 陽名	川崎 京子

様式3-1

(様式3-1) 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 福祉保健 課 ]

No.	27
-----	----

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	健康づくり	事業開始年度	平成21年度
------	-----------	---------	-------	--------	--------

事業名	乳幼児期からの健康づくり事業
-----	----------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	33
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,582					1,582
前年度	1,524					1,524
増△減	58	0	0	0	0	58

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	1,443	1,490	1,536	予算	事業費	1,473	1,473
	メリット+一般財源	1,443	1,490	1,536		一般財源	1,473	1,473
決算	事業費	1,444	1,464	1,516	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月) 無			
	メリット+一般財源	1,444	1,464	1,516				

事業の概要(目的)	乳幼児期からの正しい生活習慣の定着により、将来の生活習慣病の予防を図るとともに、子育て世代の生活習慣の改善も推進し、家族ぐるみでの健康づくりを目指します。
-----------	---

(説明)					
1 地域の課題等	<p>「ごつくん離乳食教室」「ばくばく幼児食教室」 正しい食習慣の確立の第一歩となる離乳食の開始時期と幼児食への移行期における保護者の不安が大きいため、教室開催により子育ての不安を軽減します。また、あわせて家庭の食生活を振り返る機会とし、働き子育て世代の健康づくりの一助とします。</p> <p>「歯ぴか教室」 乳幼児期からのむし歯予防は、生涯にわたる口腔内衛生に良い影響をもたらすため、保護者が口腔内に関心を持ち始める乳歯萌出期や永久歯への交換期に歯について学ぶ機会を設ける必要があります。また、40歳以降に急速に増加していく歯周病を予防するために、この時期の保護者の口腔内の健康を見直す機会としても活用します。30年度より電子申請システムを導入し、24時間申込みが可能となりました。</p> <p>「食育普及事業」                  ①食育月間イベント 28年度から食育月間である6月に親子を対象に食育の啓発をしています。                  31年度より、親子の口腔ケアや保護者の歯周病予防についての啓発コーナーを開設し、歯科衛生士が唾液チェックや歯みがきアドバイスを実施します。                  ②3歳児健診での食育講座 健診の場を利用し3歳児と保護者向けの食育講座は、親子とも食に関心を示し、日頃の食生活を振り返る機会となっています。                  ③レシピ集作成 ヘルスメイトとの協働により、健康づくりをすすめる内容のレシピ集を作成し、広く区民に普及、啓発します。</p>				
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	5 区民アンケート			
2 運営方針等との関係	すくすく育て!かなざわっこ				
3 根拠法令・要綱等	健康増進法、食育基本法、第2期健康横浜21、横浜市食育推進計画				



様式3-1

【実績の推移・今後見込み】

年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
教室名	ごっくん、ばくばく、歯びか、おやこ	ごっくん、ばくばく、歯びか、おやこ	ごっくん、ばくばく、歯びか、食育月間、食	ごっくん、ばくばく、歯びか、食育月間、食	ごっくん、ばくばく、歯びか、食育月間、食
実施回数	35回	39回	61回	【4～7月期】計27回	57回
参加組数	701組	754組	2,209組	【4～7月期】計409組	1890組
(人数)	1402人	1508人	4418人	【4～7月期】計818人	3780人

【実施内容】

○（継続）ごっくん離乳食教室

対象：離乳食を始めるころの児と保護者 20組

会場及び実施回数：区役所にて年間12回

内容：（栄養士）離乳食開始時期の講話と調理実習及び試食。（歯科衛生士）むし歯予防の講話と個別相談

○（縮小）ばくばく幼児食教室

対象：1歳4か月～2歳児とその保護者 20組

会場及び実施回数：区役所にて年4回

内容：（栄養士）幼児食の講話と試食。（運動講師）親子体操。

○（縮小）歯びか教室

（①歯びか教室 ②就学前の歯びか教室）

対象：①14か月未満で歯が2本以上生えた児とその保護者 ②4～6歳の未就学児とその保護者 各20組

会場及び実施回数：区役所にて年16回（①12回、②3回、地域会場にて1回）

内容：歯科衛生士によるむし歯・歯周病予防の講話、唾液テスト、ブラッシング実習、親子体操（①のみ）

○（継続）食育普及事業

①（拡充）食育月間イベント

対象：子どもと保護者

会場及び実施回数：区役所にて年1回

内容：子ども向け食育と子育て世代向け健康啓発

（バランスランチョンマット作り、野菜クイズ、箸で豆運びゲーム、食育ミニ劇、体組成計測定等）

親子向け「お口の健康コーナー」の設置

（子どものむし歯菌のチェック、保護者の歯周病チェック&歯周病検診の紹介、歯みがきビデオ上映など）

②（継続）3歳児健診での食育講座

対象：3歳児と保護者

会場及び実施回数：区役所にて年24回

内容：子ども向け食育と子育て世代向け健康啓発

③（継続）レシピ集作成

①、②、その他イベント等で普及するレシピ集を金沢区ヘルスメイトと協働で作成します。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
ごっくん離乳食教室	自 348	自 348	0	
ばくばく幼児食教室	自 174	自 235	△ 61	回数減による
歯びか教室	自 671	自 737	△ 66	回数減による
食育普及事業	自 389	自 204	185	イベント対応増による
			0	
			0	
事業費合計	1,582	1,524	58	
内 自主企画事業費	1,582	1,524	58	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	高橋 馨	前田 陽名	名越 寛子 伏見 和美

平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 福祉保健 課 ]

No. 28

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	健康づくり 高齢者	事業開始年度	平成31年度
------	-----------	---------	--------------	--------	--------

事業名 健康ウォーキング普及事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号   主な施策番号	事業評価 書番号 34
	重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,000					1,000
前年度	0					0
増△減	1,000	0	0	0	0	1,000

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予	事業費	0	0	0	予	事業費	1,000	1,000
算	メリット+一般財源	0	0	0	算	一般財源	1,000	1,000
決	事業費	0	0	0	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月) 無			
算	メリット+一般財源	0	0	0				

事業の概要 (目的)	健康寿命日本一を目指して、健康横浜21に基づく区民の健康向上のため、地域主体のウォーキングの活動を推進します。
---------------	---

(説明)

1 地域の課題等	金沢区が抱えている大きな課題である、①人口減少や②少子高齢化に対する区民の健康づくりへの導入と健康習慣の継続のために、健康づくりに取り組む地域活動を増やす必要があります。 平成26年度より年1回のウォーキングイベントを実施してきましたが、事業開始から5年が経過し、地域でもウォーキングの取組が広がっています。ウォーキングイベントの開催が健康づくりに取り組むきっかけづくりとして一定の成果をあげたことから、次の段階(健康習慣の継続)として、地区や団体によるウォーキングの開催の支援に事業を転換します。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等    5 区民アンケート    8 その他
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現!
3 根拠法令・要綱等	健康増進法、第2期健康横浜21

【実績の推移・今後見込み】	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
ウォーキング参加数(1day)	1048人	816人	802人	774人	1500人(見込)	-
スタンプラリー応募数	513人	816人	-	-	-	-
地区や団体への支援	-	-	-	-	5(見込)地区	25地区・団体

※ 平成25年度・26年度は元気!湧くWAKU事業予算の中で実施。  
※ スタンプラリーは平成26、27年度のみ実施。

- 【実施内容】
- 保健活動推進員全体研修会  
保健活動推進員を対象に健康みち、健康づくり公園を活用したウォーキング開催のための研修会を実施します。
  - 各地区の保健活動推進員会及び町ぐるみ健康づくり活動団体等が主催するウォーキングの開催支援
    - 各地区の保健活動推進員がウォーキングを開催できるよう講師を派遣します(5地区)。
    - ウォーキングの事前準備(内容検討、チラシ作成等)の支援を行います。
    - 25の地区・団体へウォーキンググッズ(救急セット、旗)及び記念品を配布します。
  - 健康みち、健康づくり公園の周知  
健康みち、健康づくり公園のマップ(平成31年度に土木事務所の区配予算で作成予定)を地区や団体及び区民に配布します。

【事業費の内訳】		本年度	前年度	差引	説明
細目事業名					
健康ウォーキング	自	1,000	自	0	1,000 地域主催の取組に事業転換
					0
					0
					0
					0
事業費合計		1,000		0	1,000
内 自主企画事業費		1,000		0	1,000
内 重点事業		0		0	0

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	高橋 馨	前田 陽名	水上 江理子 唐澤 英理子

（様式3-1） 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 高齢・障害支援 課 ]

No. 29

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	高齢者	事業開始年度	平成17年度
------	-----------	---------	-----	--------	--------

事業名 認知症高齢者等支援事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号   主な施策番号	事業評価 書番号 35
	中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	714					714
前年度	382					382
増△減	332	0	0	0	0	332

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予	事業費	788	657	422	予	事業費	464	464
算	メリット+一般財源	788	657	422	算	一般財源	464	464
決	事業費	773	610	422	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月) 無			
算	メリット+一般財源	773	610	422				

事業の概要 (目的)	高齢になっても安心して地域で生活できるよう、認知症予防・介護予防を地域で広める区民を増やします。あわせて、認知症の理解と地域で認知症を支える体制づくりを進めます。
---------------	---

(説明)

1 地域の課題等

高齢者人口の増加とともに、要介護認定者・認知症高齢者は増加の一途をたどっています。(要介護認定者H22 7,503人→H27 9,806人 認知症高齢者H22 3,813人→H29 4,789人) 急速な高齢化に対応するには、市域、区域での事業展開だけでなく、自助・共助を包括的に展開することが不可欠です。認知症予防も、普及・啓発を、地域で実践していただき、正しい理解を広げていくことが必要です。そのためには、認知症を支え、認知症予防に取り組む地域づくりを推進します。

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	3 地区担当制度	4 地区懇談会
-------------	------------	----------	---------

2 運営方針等との関係  
金沢区運営方針 II目標達成に向けた施策 4誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現!

3 根拠法令・要綱等  
高齢者の医療の確保に関する法律、介護保険法、老人福祉法、第6期横浜市高齢者保健福祉計画、認知症施策推進総合戦略(厚生労働省)

【実績の推移・今後見込み】		<介護予防対策>		<認知症高齢者対策>	
要介護認定者数	25年度 8,614 26年度 8,917 27年度 9,154 28年度 9,322 29年度 9,806 30年度見込 9,900 31年度見込 10,000	要介護認定率	25年度 16.2% 26年度 16.2% 27年度 16.2% 28年度 16.2% 29年度 16.2% 30年度見込 16.2% 31年度目標 16.1%	<ボランティア講師登録者>	
認知症高齢者数(推計)	25年度 4,260 26年度 4,354 27年度 4,477 28年度 4,571 29年度 4,789 30年度見込 4,850 31年度見込 4,950			28年度 17人 29年度 21人 30年度見込 30人 31年度目標 40人	20人

【実施内容】  
(内容1) 地域で認知症予防(介護予防)の担い手として活動できる区民を養成するプログラムを実施します。  
(実施回数) ①コグニサイズ(認知症予防体操)講座 全4回 受講定員30人 ②コグニサイズ フォローアップ講座 2回1コース 受講定員30人 ③スリーA(脳トレ) フォローアップ講座 2回1コース 受講定員30人  
(内容2) 主に男性を対象とした介護予防支援事業を展開し、男性が地域で元気に活動できる場所を提供するための取り組みを推進します。  
(内容3) 介護・介護予防週間で講座を実施し、活動に取り組む区民を増やします。  
(内容4) 認知症等を理由に意思表示が困難となっても、事前に自己の意思を記録するノートの配布及び普及啓発活動を行います。

【事業費の内訳】					
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	
認知症高齢者等支援事業	自 714	自 382	332	新規講座及びイベント開催による増	
			0		
			0		
			0		
			0		
			0		
事業費合計	714	382	332		
内 自主企画事業費	714	382	332		
訳 重点事業	0	0	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	高齢者支援担当 係
	鈴木 和男	白井 康智	白井 康智

[ 金沢 区 高齢・障害支援 課 ]

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	障害児・者	事業開始年度	平成21年度
------	-----------	---------	-------	--------	--------

事業名	障害者理解促進事業
-----	-----------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	36
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	394					394
前年度	381					381
増△減	13	0	0	0	0	13

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	466	392	421	予算	事業費	380	380
	メリット+一般財源	466	392	421		一般財源	380	380
決算	事業費	395	381	363	方針に関する決裁 種別( )			
	メリット+一般財源	395	381	363	有:件名( )、日付(年月)			

(無)

事業の概要(目的)	障害に関する地域の理解促進や、課題、ニーズに対応していくために、普及啓発事業や支援者向けの講演会等を展開します。
-----------	--

(説明)

1 地域の課題等	・障害者の数は年々増えており、地域の中で安心して生活を送ることができるよう区民全体に障害に関する正しい知識の普及啓発・理解の促進を行う必要がある。 ・地域の関係機関、支援者が連携しあうことで、住みよい地域づくりを目指す必要がある。
----------	--

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等	3 地区担当制度	7 関係団体からの要望
-------------	------------	----------	-------------

2 運営方針等との関係	誰もが健康で生きがいを有する環境づくり
-------------	---------------------

3 根拠法令・要綱等	「障害者総合支援法」「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」「障害者差別解消法」
------------	---

【実績の推移・今後見込み】

理解・啓発事業参加者	28年度	29年度	30年度見込	精神保健福祉支援者育成事業	28年度	29年度	30年度見込	関係機関連携強化事業	28年度	29年度	30年度見込	みんなで進める!あんしん活動事業	28年度	29年度	30年度見込
	486	62	100		76	18	45		42	158	100		263	243	150

- 【実施内容】
- 障害等理解・啓発事業 障害等の理解を深め、正しい知識の普及・啓発を図るため、講演会の開催や障害のある方の活動の場紹介MAPを作成
  - 精神保健福祉支援者育成事業 精神障害関係施設で活動できるボランティア等の地域の支援者向けの講座を開催
  - 関係機関連携強化事業 障害者関係機関の職員等のスキルアップと連携強化のための研修会を開催
  - みんなで進める!あんしん活動事業 障害者自身が地域の中でふれあいを深め、緊急時にも安心して地域での生活を送ることができるよう理解・啓発活動を出前講座の形で実施

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
障害等理解・啓発事業	229	213	16	活動の場の紹介MAP作成
精神保健福祉支援者育成事業	53	68	△ 15	29年度実績に基づく減
関係機関連携強化事業	61	49	12	29年度実績に基づく増
みんなで進める!あんしん活動事業	51	51	0	
			0	
			0	
事業費合計	394	381	13	
内訳				
自主企画事業費	394	381	13	
重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

金沢区内障害者数 29年度9,082人 28年度8,881人 27年度8,716人

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 鈴木 和男	係長 高島 友子	障害者支援担当 係 高島 友子
--------------------	-------------	-------------	--------------------

予算区分	地域福祉保健推進費	性質・課題区分	その他福祉・保健・衛生	事業開始年度	平成17年度
------	-----------	---------	-------------	--------	--------

事業名	DV専門相談事業
-----	----------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	37
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,791					1,791
前年度	1,813					1,813
増△減	△ 22	0	0	0	0	△ 22

歳出	27年度	28年度	29年度
予 算	1,747	2,193	2,063
決 算	1,747	2,193	2,063
予 算	1,802	1,895	2,108
決 算	1,802	1,895	2,108

歳出	32年度	33年度
予 算	2,491	2,491
決 算	2,491	2,491

方針に関する決裁 種別( )  
 有:件名( )、日付(年月)  
 無

事業の概要(目的)	DV被害者に対し、弁護士、心理カウンセラーによる専門相談を実施します。
-----------	-------------------------------------

(説明)

1 地域の課題等	DV相談は年々増加しておりこの5年間で2倍になっています。また、DV被害者に対して、個々の状況に合わせた支援体制を構築していく必要があります。
----------	---

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係	すくすく育て！かなざわっこ
-------------	---------------

3 根拠法令・要綱等	母子保健法、地域保健法、児童虐待の防止等に関する法律、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(DV防止法)
------------	---

【実績の推移・今後見込み】

1 DV相談	(人)				
(利用者)	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績
法律相談	48	32	28	32	32
心理相談	54	55	40	32	32
DV相談	122	124	187	233	233

【実施内容】

DV被害者に対し、弁護士、心理カウンセラーによる専門相談を実施します。また、相談体制の強化のため、女性福祉相談員が関係機関調整などで不在の時に、社会福祉職が連絡調整や情報整理、相談対応などを行います。

- (1) 法律相談 24回/年
- (2) 心理相談 12回/年
- (3) 相談補助 77日/年

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
DV専門相談	自 1,791	自 1,813	△ 22	DV相談報償費の減
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	1,791	1,813	△ 22	
内 自主企画事業費	1,791	1,813	△ 22	
内 重点事業	0	0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 内田 亜仁	係長 平林 桂	こども家庭支援 係 内田 由紀子
--------------------	-------------	------------	---------------------

予算区分	地域福祉保健推進費 地域福祉保健推進費 防犯・防災・安全対策費	性質・課題区分	その他福祉・保健・衛生 動物愛護・適正飼育 防災	事業開始年度	平成7年度
------	---------------------------------------	---------	--------------------------------	--------	-------

事業名	安全安心生活応援事業
-----	------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	38
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,116					1,116
前年度	782					782
増△減	334	0	0	0	0	334

歳出	27年度	28年度	29年度
予 算	756	868	868
決 算	756	868	868
予 算	760	868	840
決 算	760	868	840

歳出	32年度	33年度
予 算	994	994
決 算	994	994

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名( )、日付(年月)  
(無)

事業の概要(目的)	区民の暮らしの安全・安心を応援します。
-----------	---------------------

(説明)

1 地域の課題等	・食肉等による食中毒予防や食品中の異物混入等、食の安全・安心に対する関心が高まり、相談内容も多様化しています。 ・犬猫の相談は、鳴き声や糞尿等の問題に加えて、近隣関係や環境問題を包括するなど複雑化しています。 ・災害時のペット対策として、飼い主には同行避難への備え等の啓発が必要です。また、地域防災拠点にはペットの受入れへの理解を広める必要があります。 ・災害時に、感染症や食中毒の発生がない安全な避難生活を送れるようにする必要があります。
----------	---

地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口応対等	8 その他
-------------	------------	-------

2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 重点推進事業
-------------	----------------

3 根拠法令・要綱等	食品衛生法、横浜市食品衛生管理運営条例、動物の愛護及び管理に関する法律、横浜市動物の愛護及び管理に関する条例、金沢区防災計画
------------	--

【実績の推移・今後見込み】

1 食品・環境衛生・薬務情報出前講習会					
	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込み	31年度見込み
講習実施回数	41回	38回	37回	35	35
講習参加者数	884人	936人	1,621人	900人	900人
2 災害時のペット対策啓発					
	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込み	31年度見込み
啓発実施回数	5回	5回	6回	5回	5回
啓発参加者数	318人	213人	約590人	300人	300人

【実施内容】

- 生活衛生安全安心事業
  - 食品・環境衛生・薬務情報出前講習会
  - 自主衛生管理支援…給食施設等を対象としたフキトリ検査と食品工場を対象とした衛生講習会の実施
  - 食中毒・感染症防止対策…区民への食中毒予防啓発グッズの配布や、食品関係施設への食中毒予防の啓発
- 動物適正飼育啓発推進事業
 

講習会、動物飼育相談、動物ふれあい体験教室、猫侵入防止器の貸出し、ボランティア団体の支援
- 災害時のペット対策
 

拠点訓練等において、ペットの受入れについての講習やペット同行避難訓練等を実施(年5回)
- 衛生ポスターの活用啓発
 

災害時地域防災拠点衛生ポスターの活用を図るため、拠点訓練等において啓発パネルを展示

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 生活衛生安全安心事業			0	
(1) 出前講習会	自 30	自 30	0	
(2) 自主衛生管理支援	自 179	自 197	△ 18	会場の精査による減
(3) 食中毒・感染症防止事業	自 444	自 414	30	啓発対象の拡大による増
(4) 環境衛生指導事業	自 87	自 0	87	物品の購入による増
2 動物適正飼育啓発推進事業	自 164	自 141	23	犬飼育啓発看板の作製に
3 災害時のペット対策	自 182	重 0	182	えんづくり事業から移行

様式3-1

4	衛生ポスターの活用啓発	自	30	重	0	30	えんづくり事業から移行
						0	
	事業費合計		1,116		782	334	
内	自主企画事業費		1,116		782	334	
訳	重点事業		0		0	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	食品衛生 係
	古家 浩一	中川 澄太 島崎 幸弘	中川 澄太

予算区分	防犯・防災・安全対策費 地域福祉保健推進費	性質・ 課題区 分	防災 その他福祉・保健・衛生	事業開始年度	平成28年度
------	--------------------------	-----------------	-------------------	--------	--------

事業名	地域歯科医療体制整備事業
-----	--------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価 書番号	40
事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	905					905
前年度	811					811
増△減	94	0	0	0	0	94

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	-	736	811	予算	事業費	905	905
	メリット+一般財源	-	736	811		一般財源	905	905
決算	事業費	-	766	810	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付( 年 月 ) 無			
	メリット+一般財源	-	766	810				

事業の概要 (目的)	祝日や年末年始の初期救急と地震等の災害時の歯科医療を確保することにより、平時から災害時まで区民への安全安心の確保を図り、併せて金沢区への定住意向促進等魅力発信の一助とします。
---------------	---

(説明)

1 地域の課題等	平時から災害時までの地域歯科医療体制を構築することで区民の安心安全な生活を確保し、区民の定住意向を促進します。 ①民間医療体制が薄くなる祝日と年末年始期間の歯科医療体制を確保します。 ②災害時にも身近な地域に歯科医療体制を確保するため、必要な医療機器を整備します。
地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望 8 その他
2 運営方針等との関係	防災力・災害対応力、アップ!
3 根拠法令・要綱等	金沢区地域歯科医療体制整備事業実施要綱

【実績の推移・今後見込み】	
	28年度実績 29年度実績 30年度見込 31年度見込
休日等歯科診療補助金	547,100円 547,100円 547,100円 641,825円
歯科診療ユニット整備費補助金	219,000円 263,000円 263,000円 263,000円
計	766,100円 810,100円 810,100円 904,825円

【実施内容】  
金沢区三師会が運営する休日急患診療所での歯科診療の実施に要する経費の一部を補助します。

【補助内容】  
1 「国民の祝日に関する法律」に規定する休日及び年末年始期間の歯科診療に携わる歯科医師、歯科衛生士の人件費の一部

補助対象職種	補助対象人数	人件費単価 (一人一日あたり)	補助率
歯科医師	1人	(6時間以上) 63,300円	5/10
		(2時間以上6時間) 31,650円	
歯科衛生士	1人	10,400円	5/10

2 災害時に使用できる歯科診療ユニットの整備にかかる費用の一部

補助対象	補助率及び補助基準
災害時の歯科診療に使用できる医療機器	調達額の2/3相当額 (千円未満は切り捨て)

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
休日等歯科診療補助金	自 642	自 548	94	「国民の祝日」増加による増
歯科診療ユニット整備費補助金	自 263	自 263	0	
事業費合計	905	811	94	
内 自主企画事業費	905	811	94	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】  
医療施設調査・病院報告(厚生労働省)、横浜市統計書(第15章衛生及び環境 1 医療施設)  
金沢区歯科医師会「金沢区の歯科医院を探す」

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 高橋 馨	係長 大峽 誠	運営企画 係 八代 正子
--------------------	------------	------------	-----------------



様式3-1

(様式3-1) 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

No.	34
-----	----

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	地域コミュニティ	事業開始年度	平成29年度
------	-----------	---------	----------	--------	--------

事業名	金沢区におけるICTを活用した地域支援の推進
-----	------------------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	42
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,093					1,093
前年度	1,489					1,489
増△減	△ 396	0	0	0	0	△ 396

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	0	0	258	予算	事業費	1,096	1,096
	メリット+一般財源	0	0	258		一般財源	1,096	1,096
決算	事業費	0	0	252	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月) (無)			
	メリット+一般財源	0	0	252				

事業の概要(目的)	金沢区において、ICTを活用した課題解決や地域支援を進める。
-----------	--------------------------------

(説明)				
1 地域の課題等	少子高齢化や防災など金沢区が抱える地域課題を効果的かつ効率的に解決するためには、証拠に基づく政策立案を行っていく必要がありますが、そのためには、ICTを利用して課題の見える化や効率的な情報共有を行う必要があります。 また、ICTを利用して、地域の歴史を保存してこれを公開して自由に利用してもらうなど、地域の活動支援を行っていく必要があります。			
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口応対等	3 地区担当制度	8 その他	
2 運営方針等との関係	1 金沢の未来を創る!～住みたい、住み続けたいまちの実現～ 4 誰もが健康で生きがいを感ぜられる地域の実現!			
3 根拠法令・要綱等				
【実績の推移・今後見込み】				
【金澤写真アルバム】				
・写真の登録枚数 : 781点 (H29.8.23現在) ・写真利用 金沢区公会堂工事仮囲いに写真掲載(「800年中、70年が「金沢区」でした。」) H29年度地区推進連絡会にて、当該地区の写真を待ち時間に映写 区制70周年に係る広報での利用 ・地域の思い出等、写真以外の地域に係る情報のアーカイブ機能追加				
【GISを利用した地域支援マップ】				
・地域支援マップの利用マニュアルと、各支援チーム向けに連合町内会区域等の基本情報を入力した地図を整備 ・各地域支援チームにおいて地域支援マップの説明会を実施 ・データdeかなざわのオープンデータ化と、これを利用した各地域支援チーム向け地図への組み込み				
【オープンデータ】				
・プロジェクト向け説明会の実施 ・公開中のオープンデータのメンテナンスを実施				

様式3-1

【実施内容】

【金澤写真アルバム】

目的 ・地域の歴史を記録する写真や思い出をアーカイブすることで、金沢区への愛着を深めます  
 ・貴重な写真資料が失われることを防ぎ、教育などに有効活用できるように働きかけます

内容 システムの継続的運用を行います。  
 ・検索機能など、必要に応じ機能向上改修を行います。  
 写真や思い出等の収集と登録、活用を進めます。  
 ・区民の皆様からご提供いただいた写真等を掲載します。  
 ・教育や地域活動など様々な場での活用を推進します。

【GISを利用した地域支援マップ】

目的 地域支援チーム内の情報共有や、地域課題の分析を行います。  
 内容 地域支援チームでの活用に向けて、支援を行います。  
 地域支援に有用なデータを、各支援チームの地図情報に随時追加します。

【オープンデータ】

目的 大学、区社会福祉協議会、区役所など、多様な主体が相互に連携しつつ、証拠に基づいて政策を立案して地域課題を解決していくため、オープンデータの活用を進めていきます。  
 内容 現状公開している、各課オープンデータの更新等メンテナンスを行います。  
 必要に応じ、区が持つデータのオープンデータ化と活用を進めます。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
事務費	自 50	自 50	0	
金澤写真アルバム運用	自 543	自 439	104	写真登録委託試行の増
GISを利用した地域支援	自 500	自 1,000	△ 500	マップ整備完了の減
事業費合計	1,093	1,489	△ 396	
内 自主企画事業費	1,093	1,489	△ 396	
内 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

昨年度運用委託費

本資料は、公正・適正に作成しました	課長	係長	地域力推進担当 係
	國分 忠博	浅見 昭雄	石原 希実

[ 金沢 区 こども家庭支援 課 ]

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	子育て支援	事業開始年度	平成29年度
------	----------------	---------	-------	--------	--------

事業名	ほめる・つたえる・のばす 金沢区子育て支援事業
-----	----------------------------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業
------	--

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	43
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,590	0	0	0	0	2,590
前年度	1,934	0	0	0	0	1,934
増△減	656	0	0	0	0	656

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	0	0	1,585	予算	事業費	2,590	2,590
	メリット+一般財源	0	0	1,585		一般財源	2,590	2,590
決算	事業費	0	0	1,698	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月) (無)			
	メリット+一般財源	0	0	1,698				

事業の概要(目的)	虐待の予防や回復を目指すプログラムである「コモンセンス・ペアレンティング」(以下CSP)の育児法を地域全体に浸透させ、子育て支援に関する情報提供、相談の充実を図ります。また、強い育児不安、発達への対応による児への対応困難さを抱える養育者に対する支援を強化します。これらにより、虐待を予防し、安心して子育てができる環境を整備します。
-----------	---

(説明)

1 地域の課題等	H29年度の虐待通告件数はH28年度より倍増、子ども家庭相談では、基本的な生活や発達・育児に関する相談が最も多く、子どもへの関わり方が分からないという養育者が増加傾向にあります。また健診業務等では、育児不安や発達の偏りがある児への対応に苦慮する養育者の声が多く聞かれ、ハイリスク家庭を包括的に支え虐待を予防する仕組みづくりが必要です。
----------	---

地域の課題等の収集手段	8 その他
-------------	-------

2 運営方針等との関係	すくすく育て!かなざわっこ
-------------	---------------

3 根拠法令・要綱等	母子保健法、地域保健法、健やか親子21、横浜市中期4か年計画、児童虐待防止等に関する法律、横浜市子供を虐待から守る条例、保育所保育指針、公立保育園アクションプラン
------------	---

【実績の推移・今後見込み】

1 支援者へのCSP普及と理解

(1) CSP幼児版初級指導者養成講座

①CSP幼児版初級指導者 (人)		②初級指導者の集い (人)		
	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
認定者	15	14	15	-
累計	15	29	44	44

2 CSP養育者向け支援

(1) 養育者向け講座 (人)

	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
受講者	/	/	/	50

(2) 個別支援 (人)

	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
受講者	/	/	/	10

3 個別カウンセリング (人)

	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
利用者	12	16	19	24	24

4 発達障害児サポート事業

(1) 親子教室 (人)

	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
回数	18	18	18	18	18
参加者(延)	130	133	151	150	150

(2) フォロー児グループ支援(29年度終了) (人)

	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込
回数	24	24	11	/
参加者(延)	116	137	70	/

(3) 保育園と協働した支援(1コース4回) 29年度から開始

	29年度実績	30年度見込	31年度見込
コース数	8	12	12
子ども参加者(実)	16	36	36

【実施内容】

1 支援者へのCSPの普及と理解

- (1) C S P 幼児版初級指導者の集い  
地域のサロンや子育て支援者会場等でCSPに基づいた助言ができる支援者の活動を支援します。
- ア 対象 平成28～30年の初級指導者資格者 30名程度
- イ 内容 活動の報告とスキルの維持のための研修

2 CSP養育者向け支援

- (1) 養育者向け講座  
ア 対象 育児不安の強い養育者、虐待のリスクの高い養育者等
- イ 内容 CSPの紹介
- (2) 個別支援  
ア 対象 要保護・要支援養育者
- イ 内容 CSPの実践に向けた個別支援

3 CSPの周知

- (1) リーフレットの作成  
CSPを紹介するリーフレットを作成し養育者に配布します。

4 個別カウンセリング

育児・家庭の問題で悩む養育者が、専門相談員の個別カウンセリングを受けて、子育ての具体的な対応法を学び実生活に活かすことで、虐待の予防や悪化防止を図ります。

- (1) 対象者 育児・家庭の問題で悩む養育者
- (2) 回数 月1回(2枠) 年24枠

5 発達障害児サポート事業

発達に偏りがみられるお子さんの対応困難さを軽減することを目的とした教室を開催します。

- (1) 親子教室  
ア 対象 乳幼児健診等でフォローが必要な児
- イ 回数 18回/年(1コース6回×3)
- (2) 保育園と協働した個別支援  
発達に偏りのある児と育児不安の強い養育者が安心して相談できる身近な場(公立保育園)で支援します。
- ア 対象 グレーゾーン児、育児不安の強い養育者
- イ 回数 48回/年(1コース4回×12)、事前事後カンファレンス6回(3園×2)

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
支援者へのCSPの普及と理解	自 34	自 560	△ 526	養成講座の見直しによる減
C S P 養育者向け支援	自 820	自 682	138	アドバイザー参加等による増
C S P の周知	自 1,000	自 0	1,000	リーフレット作成等による増
個別カウンセリング	自 238	自 274	△ 36	実績による減
発達障害児サポート事業	自 498	自 418	80	実績による増
事業費合計	2,590	1,934	656	
内 自主企画事業費	2,590	1,934	656	
訳 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	こども家庭 係
	内田 亜仁	平林 桂	中山 恭子

予算区分	街づくり推進費 文化・スポーツ・学習振興費	性質・ 課題区分	地域まちづくり 文化・スポーツ	事業開始年度	平成31年度
------	--------------------------	-------------	--------------------	--------	--------

事業名	文化施設機能整備検討事業
-----	--------------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	○
新規・拡充	○
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
4	21

事業評価 書番号	
事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,000					1,000
前年度	0					0
増△減	1,000	0	0	0	0	1,000

歳出		27年度	28年度	29年度
予算	事業費	0	0	0
	メリット+一般財源	0	0	0
決算	事業費	0	0	0
	メリット+一般財源	0	0	0

歳出		32年度	33年度
予算	事業費	0	0
	一般財源	0	0

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名 ( )、日付 ( )  
無

事業の概要 (目的)	金沢八景駅前市有地を踏まえ、金沢区に不足している文化施設の機能整備について検討する。
---------------	--

(説明)																															
1 地域の課題等	<p>金沢八景駅東口土地区画整理事業は、平成30年度で基盤整備を完了します。区域内の2街区市有地については、現在工事ヤード等として活用されていますが、今後の活用方針が決定していません。区画整理事業等で利便性の高まる金沢八景駅周辺の市有地については、地域ニーズを踏まえた有効活用を図る必要があります。</p> <p>また、金沢区では、長浜ホールや平成30年度に完成する公会堂など、区民の文化活動の場が整備されていますが、不足している機能も指摘されているため、これらの利用に関する現状を把握し、不足している機能の整備について検討する必要があります。</p>																														
地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望																														
2 運営方針等との関係	金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたいまちの実現～ 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～																														
3 根拠法令・要綱等																															
【実績の推移・今後見込み】 31年度 不足する文化施設の機能整備の検討 32年度 基本構想検討																															
【実施内容】 <31年度>不足する文化施設の機能整備の検討 ・文化施設等の利用に関する現状調査 ・文化施設のあり方検討																															
【事業費の内訳】																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>細目事業名</th> <th>本年度</th> <th>前年度</th> <th>差引</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調査検討費</td> <td>重 1,000</td> <td>重 0</td> <td>1,000</td> <td>新規事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>1,000</td> <td>0</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 自主企画事業費</td> <td>1,000</td> <td>0</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>訳 重点事業</td> <td>1,000</td> <td>0</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	調査検討費	重 1,000	重 0	1,000	新規事業				0		事業費合計	1,000	0	1,000		内 自主企画事業費	1,000	0	1,000		訳 重点事業	1,000	0	1,000	
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明																											
調査検討費	重 1,000	重 0	1,000	新規事業																											
			0																												
事業費合計	1,000	0	1,000																												
内 自主企画事業費	1,000	0	1,000																												
訳 重点事業	1,000	0	1,000																												
【根拠とするデータ等】 文化施設等の公会堂の利用回数等																															

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整係
	八谷 将人	今野 剛	坂井 友香梨

様式3-1

(様式3-1) 平成31年度 事業計画書【自主企画事業費】  
 [ 金沢区 福祉保健課 ]

No.	37
-----	----

予算区分	街づくり推進費	性質・課題区分	地域まちづくり	事業開始年度	平成31年度
------	---------	---------	---------	--------	--------

事業名
金沢区暮らしや地域に関する意識調査事業

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	○
新規・拡充	○
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
3	14

事業評価書番号	
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	3,000					3,000
前年度	0					0
増△減	3,000	0	0	0	0	3,000

歳出		27年度	28年度	29年度
予算	事業費	0	0	0
	メリット+一般財源	0	0	0
決算	事業費	0	0	0
	メリット+一般財源	0	0	0

歳出		32年度	33年度
予算	事業費	0	0
	一般財源	0	0
決算	事業費	0	0
	一般財源	0	0

方針に関する決裁 種別( )  
 有:件名( )、日付( 年 月 )  
 無

事業の概要 (目的)	金沢区民を対象とした暮らしや地域に関する意識調査を行います。 定住意向や生活上の課題、地域活動への参加意向、制度の認知度など、幅広い視点の設問を用意し、普段なかなか拾いきれない層を含めた区民ニーズ・区民意識を調べます。 調査で得た結果をもとに、市全体との差異や地区ごとの差異などの分析を加え、金沢区あるいは地区の特徴などを明らかにしていきます。これらの情報は地域支援チームをはじめ、関係機関とも共有を図り、地域支援に役立てていきます。また、第3期地域福祉保健計画の効果検証や第4期地域福祉保健計画の策定にも活用していきます。
------------	--

(説明)				
1 地域の課題等	区役所職員は、町内会関係者や福祉活動団体関係者などの方々から地域課題などのご意見を聞く機会は比較的多くありますが、そのような活動に参加していない、あるいは中心的な立場で参加していない方々のご意見を聞く機会はそれほど多くはありません。このような方々の意見・考えを広く集め、分析することは重要と考えます。 また、本調査により地区ごとの特性が明らかになれば、その特性に応じた地域支援が推進できると考えます。			
地域の課題等の収集手段	4 地区懇談会			
2 運営方針等との関係	誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！			
3 根拠法令・要綱等	金沢区地域福祉保健推進会議運営要綱			
【実施内容】				
1 金沢区暮らしや地域に関する意識調査 (業務委託)				
(1)対象者				
金沢区民 5,940人 (住民基本台帳からの無作為抽出、回収率を50%で想定) <内訳> 6世代 (20代、30代、40代、50代、60代、70代以上) ×66人(※1)×15地区(※2) ※1 地区ごとの特性を統計的に有意とするするために必要な人数(33人)を回収率(50%)で割った人数 ※2 連合14地区に連合非加入の大川地区を加えた15地区を対象とする				
(2)調査方法				
調査票を郵送して行う。				
(3)委託内容				
調査票の印刷・発送・回収、データ入力・集計、調査結果の分析				
【事業費の内訳】				
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
金沢区暮らしや地域に関する意識調査事業	重 3,000	0	3,000	
事業費合計	3,000	0	3,000	
内 自主企画事業費	0	0	0	
訳 重点事業	3,000	0	3,000	
【根拠とするデータ等】				
横浜市市民意識調査、第3期横浜市地域福祉保健計画				

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 高橋 馨	係長 佐々木 唯人	事業企画担当 係 木藤 雅
--------------------	------------	--------------	------------------

平成31年度 金沢区個性ある区づくり推進費【統合事務事業費】一覧

(単位：千円)

事業計画書 番号	事業名	31年度		30年度		増△減(31-30)	
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
1	統合事務費	22,038	21,888	21,947	21,847	91	41
2	広報よこはま発行事業	6,728	5,577	6,137	5,017	591	560
3	市民相談事業	2,702	2,702	2,631	2,631	71	71
4	スポーツ振興事業	2,680	2,680	1,640	1,640	1,040	1,040
5	青少年指導員事業	1,924	1,924	2,884	2,884	△ 960	△ 960
6	クリーンタウン横浜事業	1,149	1,149	925	925	224	224
7	学校・家庭・地域連携事業	1,300	1,300	1,300	1,300	0	0
8						0	0
9						0	0
10						0	0
11						0	0
12						0	0
13						0	0
14						0	0
15						0	0
16						0	0
17						0	0
18						0	0
19						0	0
20						0	0
21						0	0
22						0	0
23						0	0
24						0	0
25						0	0
26						0	0

様式5-1

(様式5-1) 平成31年度 事業計画書【統合事務事業費】

[ 金沢 区 総務 課 ]

No.	1
-----	---

予算区分	区役所総務費	性質・課題区分	その他	事業開始年度	平成26年度
------	--------	---------	-----	--------	--------

事業名	統合事務費
-----	-------

特記事項	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充
------	---

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号

事業評価書番号	1
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	22,038		150			21,888
前年度	21,947		100			21,847
増△減	91	0	50	0	0	41

歳出	27年度	28年度	29年度
事業費	18,337	20,695	21,570
メリット+一般財源	18,107	20,465	21,470
決算	22,503	25,601	21,976
決算	22,273	25,371	21,746

歳出	32年度	33年度
事業費	22,038	22,038
一般財源	21,888	21,888

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名 ( )、日付 ( 年 月 )  
無

事業の概要 (目的)	区役所の各事務、事業の推進及び管理運営に関する事務的経費
------------	------------------------------

(説明)	運営方針等との関係	区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり
------	-----------	--------------------------

【実績の推移・今後見込み】  
 ・各課、土木事務所関係事務の円滑な執行に努め、費用対効果を見極めながら、経費の節減に努めます。  
 ・迅速かつ正確な対応が求められる虐待、DV通報、市立保育園園児の事故、その他緊急対応等の費用については、適切な執行に努めます。

【実施内容】

- 区政に係る区民及び関係機関との調整業務
- 選挙管理委員会の運営に関わる事務
- 区民利用施設の運営に関わる事務
- 戸籍、火埋葬、住居登録、住居標示、就学、証明事務等
- 金沢土木事務所の運営に関わる事務
- 区庁舎に関わる事務等
- 地域ケアプラザの運営指導及び活動支援、健康相談、福祉衛生統計
- 生活保護法等に関する事務
- 横浜市ホームレス自立支援施設条例に関する事務
- 行旅病人及行旅死亡人取扱法に関する事務
- 高齢者支援・障害者支援への援助のための環境整備
- 女性福祉相談員の出張業務に係る特別旅費
- 緊急入所移送経費(タクシー借り上げ代)
- 児童手当の支給に関する事務
- 保育所の運営管理
- 老人福祉事務、身体・知的・精神障害者福祉事務
- 高齢者、障害者福祉にかかわる訪問指導業務
- 介護扶助事務
- 福祉保健相談業務
- 各種ケース緊急対応等の業務
- 横浜市ホームレス自立支援施設条例に関する事務
- 行旅病人及行旅死亡人取扱法に関する事務
- 民生委員・児童委員の欠員補充事務
- 民生委員・児童委員の研修
- 滞納調査・折衝等に係る旅費

(単位：千円)

細目事業	本年度	前年度	差引	説明
総務課	6,722	6,672	50	H31より仮ナンバー対応による増
区政推進課	1,274	1,274	0	前年同額
地域振興課	202	202	0	前年同額
戸籍課	3,260	3,260	0	前年同額
税務課	404	377	27	実績による増
福祉保健課	1,967	1,967	0	前年同額
高齢・障害支援課	1,713	1,713	0	前年同額
子ども家庭支援課	1,557	1,543	14	実績による増
生活支援課	4,561	4,561	0	前年同額
土木事務所	378	378	0	前年同額
			0	
合計	22,038	21,947	91	

本資料は、公正・適正に作成しました	課長 高橋 功	係長 小田 友希子	予算調整係 本間 由美子
-------------------	------------	--------------	-----------------

( 金沢 区 - 事 )

温暖化対策に関する評価	
事業の分類	温暖化対策に 寄与しない
理由	地球温暖化対策と関連付けることは難しい事業です。
実行計画との関連	30年度時点で横浜市地球温暖化対策実行計画の 対象事業ではない



(様式6-1) 平成31年度 事業計画書【統合事務事業費】

[ 金沢 区 区政推進 課 ]

No.	2
-----	---

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名 広報よこはま発行事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号   主な施策番号	事業評価 書番号   3
	中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	6,728	0	1,151	0	0	5,577
前年度	6,137	0	1,120	0	0	5,017
増△減	591	0	31	0	0	560

歳出	27年度	28年度	29年度	歳出	32年度	33年度
予 算 事業費	6,255	6,110	6,325	予 算 事業費	6,728	6,728
メリット+一般財源	5,000	4,991	5,210	算 一般財源	6,728	6,728
決 算 事業費	6,053	6,456	6,230	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名 ( )、日付 ( 年 月 ) 無		
決 算 メリット+一般財源	4,953	5,359	5,110			

事業の概要 (目的)	区民が広い視野で行政を考え、さまざまな事業に積極的に参加できるよう、広報紙、HP等により、情報を提供します。「福祉保健センターからのお知らせ」については、センターの事業日程やその他福祉・保健・医療に関する情報の周知を図るため、「広報よこはま」に年1回綴じ込みをします。
---------------	--

(説明)

1 地域の課題等	自治会・町内会への未加入世帯等、広報よこはまの配布を受けていない世帯への配布が課題となっています。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等
2 運営方針等との関係	区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり
3 根拠法令・要綱等	広報よこはま金沢区版発行要領

【実績の推移・今後見込み】

1 広報区版

	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
区版発行部数	1,067,700	1,066,800	1,067,500	1,066,945	976,900	1,066,800	1,066,800
アンケート応募数	201	123	216	318	252	350	350

2 センターからのお知らせ

	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込	31年度見込
広報よこはま	90,000	89,000	90,000	88,900	88,900	88,900	88,900
増刷	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
発行回数	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回

【実施内容】

1 広報区版

- ・区民に行政情報を提供するため、広報よこはま金沢区版を毎月1日に発行します。
- ・約88,900世帯への全戸配布と施設等での配布のため、毎月約90,000部を発行します。
- ・より良い広報紙にするための意見収集手段としてアンケートを実施します。

2 福祉保健センターからのお知らせ

毎年3月号発行広報よこはま金沢区版に保存版として4ページの「福祉保健センターからのお知らせ」を綴じ込み、金沢区全世帯に配布します。(タブロイド版、4色カラー印刷、約90,000部)  
これに加え、区役所各課窓口、行政サービスコーナー、地域ケアプラザ等で年間を通して配布できるよう、3,000部増刷します。

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 広報区版	6,408	5,838	570	
2 福祉保健センターからのお知らせ	320	299	21	
			0	
			0	
事業費合計	6,728	6,137	591	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談係
	八谷 将人	上原 俊浩	土屋 安里

予算区分	広聴広報相談費	性質・課題区分	広報・広聴	事業開始年度	平成6年度
------	---------	---------	-------	--------	-------

事業名 市民相談事業	特記事項	中期計画-38の政策 政策番号 主な施策番号	事業評価 書番号	2
	中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充 温暖化対策関連事業		事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,702					2,702
前年度	2,631					2,631
増△減	71	0	0	0	0	71

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予	事業費	2,756	2,655	2,701	予	事業費	2,702	2,702
算	メリット+一般財源	2,756	2,655	2,701	算	一般財源	2,702	2,702
決	事業費	2,664	2,636	2,700	方針に関する決裁種別( )			
算	メリット+一般財源	2,664	2,636	2,700	右:件名( )、日付(年月)			

(無)

事業の概要 (目的)	身近な相談窓口として、弁護士等による特別相談を実施し、区民の抱える様々な問題や不安の解消に向けアドバイスを行います。
---------------	--

(説明)

1 地域の課題等	弁護士のアドバイスが受けられる法律相談は、3~4週間先まで予約が入ることが多く、相談を希望しながらもすぐに受けられない区民がいる状況です。また、税務、司法書士相談も前々月に予約が埋まってしまう状況が続いています。
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等
2 運営方針等との関係	区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり
3 根拠法令・要綱等	

【実績の推移・今後見込み】  
市民相談事業

相談受付件数	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度見込	30年度見込	31年度見込
法律相談	526	534	525	509	530	530	558
税務相談	52	49	45	46	50	50	60
司法書士相談	71	63	54	50	60	60	72

【実施内容】  
市民相談事業  
区民の方が抱える様々な問題を解決する一助とするため、弁護士による法律相談や税理士による税務相談等、特別相談を実施します。

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
1 特別相談事業	2,702	2,631	71	
		0	0	
		0	0	
			0	
事業費合計	2,702	2,631	71	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談係
	八谷 将人	上原 俊浩	土屋 安里

予算区分	文化・スポーツ・学習振興費	性質・課題区分	文化・スポーツ	事業開始年度	平成6年度
------	---------------	---------	---------	--------	-------

事業名	スポーツ推進委員事業
-----	------------

特記事項	
中期計画-38の政策	○
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
7	2

事業評価書番号	20
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	2,680					2,680
前年度	1,640					1,640
増△減	1,040	0	0	0	0	1,040

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	2,630	1,640	2,680	予算	事業費	1,640	2,680
	メリット+一般財源	2,630	1,640	2,680		一般財源	1,640	2,680
決算	事業費	2,576	1,570	2,608	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月) (無)			
	メリット+一般財源	2,576	1,570	2,608				

事業の概要(目的)	多くの区民がスポーツに親しみ、スポーツを通じた地域のつながりを強められるよう、スポーツ推進委員の活動を支援します。
-----------	---

(説明)																																				
1 地域の課題等	地域でのスポーツ振興を担う「スポーツ推進委員」と競技スポーツの振興を目的とした各専門部が所属する「区体育協会」、区内教育機関の運動部、スポーツ施設等において活発な活動が行われているが、各々を結ぶネットワークが充分築かれていない。																																			
地域の課題等の収集手段	1 日常の窓口対応等 6 区民要望																																			
2 運営方針等との関係	金沢区運営方針 4 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現																																			
3 根拠法令・要綱等	横浜市スポーツ推進委員規則、金沢区スポーツ推進委員活動交付金交付要綱																																			
<p>【実績の推移・今後見込み】</p> <p>○スポーツ推進委員主催事業</p> <p>【29年度実績】 ※区制70周年事業</p> <p>成人ソフトボール大会(4月16,23日17チーム計340人参加)、夏季少年ソフトボール大会(7月23,30日9チーム計151人参加)、成人女子バレーボール大会(5月15日10チーム計114人参加、11月19日13チーム計146人参加)</p> <p>【30年度見込】</p> <p>成人ソフトボール大会(男子17チーム)、夏季少年ソフトボール大会(10チーム)、成人女子バレーボール大会(春12チーム、秋14チーム)</p> <p>【実施内容】</p> <p>○スポーツ推進委員主催事業として各種スポーツ大会(春・夏・秋)の開催</p> <p>○地区(自治会等)のスポーツ行事実施</p> <p>○市及び区等におけるスポーツ事業の協力、応援等</p> <p>【事業費の内訳】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>細目事業名</th> <th>本年度</th> <th>前年度</th> <th>差引</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ推進委員活動交付</td> <td>2,680</td> <td>1,640</td> <td>1,040</td> <td>ユニフォーム補助(隔年)による増</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>2,680</td> <td>1,640</td> <td>1,040</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>【根拠とするデータ等】</p>		細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	スポーツ推進委員活動交付	2,680	1,640	1,040	ユニフォーム補助(隔年)による増				0					0					0					0		事業費合計	2,680	1,640	1,040	
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明																																
スポーツ推進委員活動交付	2,680	1,640	1,040	ユニフォーム補助(隔年)による増																																
			0																																	
			0																																	
			0																																	
			0																																	
事業費合計	2,680	1,640	1,040																																	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当 係
	飯田 能弘	中村 勝利	瀬野 雄大

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	青少年健全育成	事業開始年度	平成6年度
------	----------------	---------	---------	--------	-------

事業名	青少年指導員事業
-----	----------

特記事項	○
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	政策番号	主な施策番号
	33	1

事業評価書番号	23
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,924					1,924
前年度	2,884					2,884
増△減	△ 960	0	0	0	0	△ 960

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	3,520	4,454	3,474	予算	事業費	2,884	1,924
	メリット+一般財源	3,520	4,454	3,474		一般財源	2,884	1,924
決算	事業費	3,267	4,224	3,252	方針に関する決裁 種別( )			
	メリット+一般財源	3,267	4,224	3,252	有:件名( )、日付(年月)			
(無)								

事業の概要(目的)	青少年健全育成を図る為、青少年に係る団体、地域を支援していきます。
-----------	-----------------------------------

(説明)

1 地域の課題等	各地域において担い手の高齢化や団体の構成員が減少している。				
地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望	1 日常の窓口対応等			
2 運営方針等との関係	3 すくすく育て！かなざわっこ				
3 根拠法令・要綱等	横浜市青少年指導員要綱/金沢区青少年指導員協議会活動費交付要綱				

【実績の推移・今後見込み】

	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込み
区青指協議会 (委嘱人数/交付額)	130人/1,600千円	125人/2,550千円	122人/1,642千円	124人/2,632千円	127人/1,750千円	130人/2,740千円

【実施内容】

- 1 青少年指導員事業  
 内容 金沢区青少年指導員協議会事務局(通年)、協議会事業の実施(ジュニアサマー金沢(宿泊体験活動)、広報紙発行、スクールゾーン見守り活動、パトロール、見守り啓発活動。

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
青少年指導員事業	1,924	2,884	△ 960	青少年指導員の活動支援
		自	0	
		自	0	
			0	
			0	
事業費合計	1,924	2,884	△ 960	

【根拠とするデータ等】

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当 係
	飯田 能弘	中村 勝利	村田 隆

予算区分	地域コミュニティ費	性質・課題区分	環境美化	事業開始年度	平成8年度
------	-----------	---------	------	--------	-------

事業名	クリーンタウン横浜事業
-----	-------------

特記事項	<input type="checkbox"/> 中期計画-38の政策 <input type="checkbox"/> 中期計画-行政運営 <input type="checkbox"/> 中期計画-財政運営 <input type="checkbox"/> 重点事業 <input type="checkbox"/> 新規・拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 温暖化対策関連事業
------	---

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
11	6

事業評価書番号	11
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,149					1,149
前年度	925					925
増△減	224	0	0	0	0	224

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	1,005	1,005	975	予算	事業費	1,149	1,149
	メリット+一般財源	1,005	1,005	975		一般財源	1,149	1,149
決算	事業費	820	825	822	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付( 年 月 日 ) 無			
	メリット+一般財源	820	825	822				

事業の概要(目的)	ポイ捨て防止条例で定められた美化推進重点地区の美観保持のため、美化推進員及び委託業者による清掃を実施(金沢文庫駅周辺)
-----------	---

(説明)																																				
1 地域の課題等	<p>金沢文庫駅では、商店街・大型スーパーマーケットが近くに存在することから、京急線の中でも比較的人通りが多いという現状があります。その中で、金沢文庫駅周辺では歩きたばこをする方や、ごみのポイ捨てを行う方が少なからず存在します。そういった方へのマナーの啓発活動は3R夢事業で行い、クリーンタウン推進事業では、清掃委託及び美化推進員による文庫駅周辺の美化の推進を行っています。</p>																																			
地域の課題等の収集手段	8 その他																																			
2 運営方針等との関係	「目指せ！環境未来都市」～住んでみたい、住み続けたいまちの実現～																																			
3 根拠法令・要綱等	「横浜市空き缶等及び吸い殻等の散乱の防止等に関する条例」																																			
【実績の推移・今後見込み】																																				
駅前清掃委託や美化推進員による清掃活動により、金沢文庫駅周辺の美化を推進しています。しかし、これから3R夢による啓発にくわえて、引き続き美化推進員及び委託業者による清掃を実施し、駅周辺の美化を保つ必要があります。																																				
【実施内容】																																				
ポイ捨て防止条例で定められた美化推進重点地区の美観保持のため、美化推進員及び委託業者による清掃を実施(金沢文庫駅周辺)																																				
【事業費の内訳】																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>細目事業名</th> <th>本年度</th> <th>前年度</th> <th>差引</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリーンタウン横浜事業</td> <td>1,149</td> <td>925</td> <td>224</td> <td>委員数1名から2名に増</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費合計</td> <td>1,149</td> <td>925</td> <td>224</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	細目事業名	本年度	前年度	差引	説明	クリーンタウン横浜事業	1,149	925	224	委員数1名から2名に増				0					0					0					0		事業費合計	1,149	925	224		
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明																																
クリーンタウン横浜事業	1,149	925	224	委員数1名から2名に増																																
			0																																	
			0																																	
			0																																	
			0																																	
事業費合計	1,149	925	224																																	
【根拠とするデータ等】																																				
広聴による																																				

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	阿部 廣道	荒木 義之	横倉 光

予算区分	子育て・子ども・青少年育成費	性質・課題区分	青少年健全育成	事業開始年度	平成6年度
------	----------------	---------	---------	--------	-------

事業名	学校・家庭・地域連携事業
-----	--------------

特記事項	○
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
重点事業	
新規・拡充	
温暖化対策関連事業	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号
25	6

事業評価書番号	23
事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,300					1,300
前年度	1,300					1,300
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	3,520	4,454	3,474	予算	事業費	1,300	1,300
	メリット+一般財源	3,520	4,454	3,474		一般財源	1,300	1,300
決算	事業費	3,267	4,224	3,252	方針に関する決裁 種別( )			
	メリット+一般財源	3,267	4,224	3,252	有:件名( )、日付(年月)			
無								

事業の概要(目的)	青少年健全育成を図る為、青少年に係る団体、地域を支援していきます。
-----------	-----------------------------------

(説明)	
1 地域の課題等	各地域において担い手の高齢化や団体の構成員が減少している。
地域の課題等の収集手段	7 関係団体からの要望 1 日常の窓口対応等
2 運営方針等との関係	平成30年度金沢区運営方針 3 すくすく育て！かなざわっこ
3 根拠法令・要綱等	金沢区学校・家庭・地域連携事業交付金要綱

【実績の推移・今後見込み】						
	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度見込み
学地連携事業 (実行委員会数/交付額)	10/1,216千円	10/1,220千円	10/1,220千円	10/1,220千円	10/1,252千円	10/1,284千円

【実施内容】	
1 学校家庭地域連携事業	内容 各中学校区学校家庭地域連携事業実行委員会(講習会実施/地域環境美化/小中地域交流事業等)・推進協議会事務局

【事業費の内訳】				
細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
学校家庭地域連携事業	1,300	自 1,300	0	
			0	
			0	
			0	
			0	
事業費合計	1,300	1,300	0	

【根拠とするデータ等】	
-------------	--

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	担当係長 係
	栗山 潤一郎	雙田 絵美	雙田 絵美

平成31年度 金沢区個性ある区づくり推進費【区庁舎・区民利用施設管理費】一覧

平成31年度 金沢区個性ある区づくり推進費【区庁舎・区民利用施設管理費】一覧

(単位：千円)

事業名	31年度		30年度		増△減(31-30)	
	総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
区庁舎等	152,150	144,760	121,942	119,390	30,208	25,370
土木事務所	8,204	8,154	8,223	8,174	△ 19	△ 20
公会堂	29,697	29,697	17,910	17,910	11,787	11,787
区民利用施設(地区センター他委託館)	426,356	426,280	418,499	418,423	7,857	7,857
区民利用施設(広場・遊び場)	1,353	1,353	1,387	1,387	△ 34	△ 34
区民利用施設(旧川合玉堂別邸)	1,655	1,655	1,655	1,655	0	0
区民利用施設(直営活動拠点)	655	655	655	655	0	0
区庁舎・区民利用施設修繕費	4,997	4,997	7,142	7,142	△ 2,145	△ 2,145

(様式4-1)

# 平成31年度区庁舎・区民利用施設管理費事業計画書

[ 金 沢 区 総 務 課 ]

(単位：千円)

事業区分	区庁舎等	施設区分	区庁舎 駐車場 車両	担当	総務課	予算調整係
					担当者： 白 万莉 TEL 788 - 7707	

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源	事業評 価書番 号	2
		国・県	諸収入					
本 年 度	152,150		7,390			144,760	事業評 価書番 号	
前 年 度	121,942		2,552			119,390	事業評 価書番 号	
増△減	30,208	0	4,838	0	0	25,370		

歳出	27年度	28年度	29年度
予 算 事業費	100,092	13,450	131,651
メリット+一般財源	96,376	12,609	129,317
決 算 事業費	91,610	116,107	111,868
メリット+一般財源	93,758	113,471	109,181

歳出	32年度	33年度
予 算 事業費	152,150	152,150
算 一般財源	144,760	144,760

方針に関する決裁 種別( )  
有:件名( )、日付( 年 月 )  
無

### (事業目的・概要)

金沢区(総合)庁舎、駐車場及び公用車等の管理運営を行います。

### (根拠法令等)

消防法、建築基準法、駐車場法、道路運送車両法、租税特別措置法、  
高齢者、身体障害者等が円滑に利用できる特定建築物の建築の促進に関する法律、  
建築物における衛生的環境の確保に関する法律、横浜市駐車場条例等

### (施設概要等)

施設区分	名 称 (開設年月日)	所在地	構造	施設内容
区庁舎	金沢区総合庁舎 (平成28年2月1日)	金沢区泥亀 2-9-1	鉄骨造 地上7階建 延面積 15056㎡	区福祉保健センター 金沢消防署
駐車場	金沢区役所第二駐車 場H31.1月	金沢区泥亀 2-9-1	平面	
公用車				総務課3台、地域振興課1台、 税務課4台、福祉保健課7台

### (積算内訳)

(単位：千円)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
<b>【歳入】</b>				(29年度決算)
目的外使用料(モニター・広告)	66	66	0	30年度実績 屋外広告 11,689円 モニター 54,192円
目的外使用料(広告マット)	54	54	0	30年度実績 54,432円
広告料収入(広告)	972	972	0	30年度実績 屋外広告 300,000円 モニター 671,772円
自動販売機売上収入(証明写真機)	894	850	44	平成29年度の実績による増
光熱水費負担金(売店)	315	262	53	平成29年度の実績による増
光熱水費負担金(飲料自販機11台)	122	125	△ 3	平成29年度の実績による減
光熱水費負担金(モニター)	12	35	△ 23	前年度同額
光熱水費負担金(証明写真機)	17	19	△ 2	平成29年度の実績による減
光熱水費負担金(公会堂)	4,738	0	4,738	公会堂新築による増
古紙売却収入	200	169	31	前年度同額
			0	
			0	
合計	7,390	2,552	4,838	



項目	本年度	前年度	増△減	説明
<b>【歳出】</b>				
<管理運営>	<u>110,061</u>	<u>80,511</u>	<u>29,550</u>	
11節(1)消耗品費	1,171	1,100	71	H29実績及び増税による増
11節(4)印刷製本費	4	4	0	
12節(1)通信運搬費	100	100	0	
12節(4)手数料	166	177	△ 11	
13節(1)清掃設備保守委託料	107,665	78,018	29,647	公会堂新築による増
設備等保守点検委託	81,198	51,800	29,398	入札実績による減
清掃、ごみ処理等	26,467	26,218	249	入札実績による増
13節(4)企画調査その他委託料	750	750	0	
14節(1)使用料及び賃借料	105	262	△ 157	実績による減
18節(1)庁内備品費	100	100	0	
<管理費（公共料金）>	<u>36,574</u>	<u>36,152</u>	<u>422</u>	H29実績の31,836千円に、増税分及び上記『光熱水費負担金（公会堂）』の4,738千円を加算
<駐車場管理運営>	<u>0</u>	<u>64</u>	<u>△ 64</u>	
13節(1)清掃設備保守委託料	0	64	△ 64	
駐車場設備保守委託		64		
<公用車管理運営>	<u>5,515</u>	<u>5,215</u>	<u>300</u>	
11節(1)消耗品費	16	16	0	
11節(2)燃料費	900	800	100	H30実績による増
11節(6)修繕料	200	0	200	税務車両の車検のため増
14節(1)使用料及び賃借料	4,283	4,283	0	
車両リース料	4,283	4,283	0	
27節公課費	116	116	0	
自動車重量税	116	116	0	
(うち税務車両)				
11節(2)燃料費	200	200	0	
11節(6)修繕料	200	0	200	
14節(1)使用料及び賃借料		583	△ 583	
合計	<u>152,150</u>	<u>121,942</u>	<u>30,208</u>	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	予算調整係
	高橋 功	小田 友希子	白 万莉

( 金沢区 - 区庁舎 )

事業区分	土木事務所	施設区分	土木事務所	担当	土木事務所		管理係
					担当者： 福山	TEL	781-2511

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源	事業評価 書番号	4
		国・県	諸収入				
本 年 度	8,204		50		8,154		
前 年 度	8,223		49		8,174		
増△減	△ 19		1		20		

歳出		27年度	28年度	29年度
予 算	事業費	7,530	8,136	8,181
	メリット+一般財源	7,479	8,084	8,129
決 算	事業費	7,623	7,118	8,388
	メリット+一般財源	7,616	7,070	8,340

歳出		32年度	33年度
予 算	事業費	8,204	8,204
	一般財源	8,154	8,154
方針に関する決裁 種別( )			
有:件名( )、日付( 年 月)			
無			

(事業目的・概要)

土木事務所の庁舎及び車両の管理運営を行います。

(根拠法令等)

消防法、建築基準法、駐車場法、道路運送車両法、租税特別措置法、横浜市庁舎管理規則  
建築物における衛生的環境の確保に関する法律、横浜市公有財産規則、横浜市駐車場条例等

(施設概要等)

施設	名 称 (開設年月日)	所在地	構造	施設内容
土木事務所	昭和44年10月1日	金沢区寺前1丁目9-20	鉄筋	3階建 867㎡
土木事務所車両		同上		作業車2台、ショベルローダ1台、 パトカー1台、監督車7台

(積算内訳)

(単位：千円)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳入】				(29年度決算)
光熱水費負担金	40	42	0	約40,000円
古紙売却収入	10	7	3	約10,000円
			0	
			0	
合計	50	49	1	

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳出】				
<管理運営>	2,475	2,417	58	
11節(1)消耗品費	50	50	0	緑のカーテン、備品消耗品等
12節(4)手数料	100	100	0	布団乾燥手数料
13節(1)清掃設備保守委託料	1,925	1,867	0	
設備等保守点検委託	370	370	0	
清掃、ごみ処理等	1,555	1,497	0	
18節(1)庁内備品費	400	400	0	給湯器買替、男子更衣室空調
<管理費(公共料金)>	1,590	1,592	△ 2	実績による減
<公用車管理運営>	4,139	4,214	25	
11節(1)消耗品費	10	10	0	
11節(2)燃料費	0	0	0	
12節(4)手数料	100	100	100	タイヤ交換
14節(1)使用料及び賃借料	4,029	4,104	△ 75	H30契約実績 4000千円
監督車	1,082	1,200	△ 118	監督車 1082千円
作業車	2,236	2,200	36	作業車 2195千円
パトカー	711	704	7	パトカー 704千円
27節(1)公課費	0	0	0	
自動車重量税	0	0	0	
合計	8,204	8,181	23	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	管理係
	河合 宏之	上嶋 敏裕	福山 路子

( 金沢区 - 土 )

平成31年度区庁舎・区民利用施設管理費事業計画書

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

(単位：千円)

事業区分	公会堂	施設区分	公会堂	担当	地域振興課 課 区民活動支援担当 係
					担当者： 大和田 圭 788-7807

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源	事業評価 書番号	5
		国・県	諸収入					
本 年 度	29,697					29,697	事業評価 書番号	
前 年 度	17,910					17,910		
増△減	11,787	0	0	0	0	11,787		

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予 算	事業費	18,708	17,270	17,260	予 算	事業費	29,860	29,860
	メリット＋一般財源	18,708	17,270	17,260		一般財源	29,860	29,860
決 算	事業費	18,773	17,086	17,086	方針に関する決裁 種別( )			
	メリット＋一般財源	18,773	17,060	17,086	有:件名( )、日付(年月) 無			

(事業目的・概要)  
公会堂の建物維持管理を実施します。

(根拠法令等)  
横浜市公会堂条例、横浜市公会堂条例施行規則

(施設概要等)

名 称 (開設年月日)	所在地	構造	施設内容
金沢公会堂	金沢区泥亀2-9-1	鉄骨鉄筋コンクリート造一 部鉄筋コンクリート造 延床面積 3,189㎡	講堂・会議室

(積算内訳) (単位：千円)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳入】 光熱水費負担金			0 0 0 0	
合計	0	0	0	

項目	本年度	前年度	増△減	説明
【歳出】 <管理運営>	0	0	0	
11節(1)消耗品費			0	
12節(4)手数料			0	
13節(1)清掃設備保守委託料	0	0	0	
設備等保守点検委託 清掃、ごみ処理等			0 0	
18節(1)庁内備品費			0	
18節(51)【資産】庁内備品費			0 0 0 0	
<管理費(公共料金)>			0	
<指定管理運営>	29,697	17,910	11,787	公会堂建替による管理費等の増
13節(2)指定管理者委託料	29,697	17,910	11,787	
《参考》				
人件費	15,321	14,506	815	
事務費・事務経費	4,030	2,782	1,248	
管理費	17,427	1,585	15,842	
消費税	1,440	1,101	339	
利用料金に係る 預かり消費税の補てん額	108	77	31	
利用料金収入	△ 8,378	△ 1,829	△ 6,549	
その他収入	△ 251	△ 312	61	
合計	29,697	17,910	11,787	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	飯田 能弘	出丸 太一	大和田 香織

事業区分	区民利用施設	施設区分	地区センター他 (委託館分)	担 当	地域振興 課 区民活動支援担当 係
					担当者： 吉野 利男 TEL 788-7804

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源
		国・県	諸収入			
本 年 度	426,356		76			426,280
前 年 度	418,499		76			418,423
増△減	7,857	0	0	0	0	7,857

事業評価 書番号	8
事業評価 書番号	

歳出		27年度	28年度	29年度
予算	事業費	420,370	420,991	419,085
	メリット＋一般財源	420,294	420,915	419,009
決算	事業費	419,293	422,501	439,010
	メリット＋一般財源	419,293	422,425	438,934

歳出		32年度	33年度
予算	事業費	429,124	429,124
	一般財源	429,048	429,048
		方針に関する決裁 種別( )	
		有 ( 年 月 ) ・ ( 無 )	

(事業目的・概要・根拠法令、施設概要等)  
別紙施設一覧のとおり

(積算内訳)

(単位：千円)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
<b>【歳入】</b>				
六浦地区連合会館使用料	76	76	0	
計	76	76	0	
<b>【歳出】</b>				
<b>指定管理者制度導入施設</b>	<b>359,963</b>	<b>356,002</b>	<b>3,961</b>	
<b>13節(2) 指定管理委託料</b>	<b>348,697</b>	<b>344,736</b>	<b>3,961</b>	
地区センター	209,129	206,380	2,749	
釜利谷地区センター	34,870	34,396	474	消費税増による
富岡並木地区センター	36,727	36,239	488	消費税増による
金沢地区センター	63,307	62,530	777	消費税増による
六浦地区センター	37,811	37,329	482	消費税増による
能見台地区センター	36,414	35,886	528	消費税増による
スポーツ会館	7,585	7,515	70	
六浦	7,585	7,515	70	消費税増による
こどもログハウス	7,923	7,850	73	
富岡八幡	7,923	7,850	73	消費税増による
老人福祉センター	50,042	49,583	459	
晴嵐かなざわ	50,042	49,583	459	消費税増による
コミュニティハウス	34,829	34,508	321	
柳町	20,952	20,759	193	消費税増による
並木	13,877	13,749	128	消費税増による
スポーツセンター	39,189	38,900	289	消費税増による
<b>その他経費</b>	<b>11,266</b>	<b>11,266</b>	<b>0</b>	
14節(1)使用料及び賃借料	6,685	6,685	0	釜利谷地区センター用地賃借料【4921】
14節(1)使用料及び賃借料	4,581	4,581	0	並木コミュニティハウス賃借料【4960】
<b>その他管理委託施設</b>	<b>66,393</b>	<b>62,497</b>	<b>3,896</b>	
<b>13節(10)施設運営委託料</b>	<b>65,593</b>	<b>61,697</b>	<b>3,896</b>	
コミュニティハウス	57,876	54,322	3,554	
六浦南	8,315	7,473	842	委託料の増
小田	8,176	7,407	769	委託料の増
富岡	8,343	7,479	864	委託料の増
大道	8,272	7,909	363	委託料の増
西金沢	8,332	7,977	355	委託料の増
八景	8,274	7,906	368	委託料の増
並木北	8,164	8,171	△ 7	委託料の減
老人憩いの家	297	297	0	
伝心寺	297	297	0	
その他施設	7,420	7,078	342	
国際交流ラウンジ	7,420	7,078	342	コーディネーター稼働日数の増等
<b>その他経費</b>	<b>800</b>	<b>800</b>	<b>0</b>	
14節(1)使用料及び賃借料	488	488	0	老人憩いの家賃借料【4952】
14節(1)使用料及び賃借料	200	200	0	市大シーガルセンター賃借料【4987】
14節(1)使用料及び賃借料	76	76	0	六浦地区連合会館占用料【4987】
13節(1)清掃設備保守委託料	36	36	0	並木北コミュニティハウス自動ドア保守点検【4960】
<b>合 計</b>	<b>426,356</b>	<b>418,499</b>	<b>7,857</b>	

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長

飯田 能弘

係長

出丸 太一

区民活動支援担当

吉野 利男

(様式4-1)

## 平成31年度区庁舎・区民利用施設管理費事業計画書

[ 金沢 区 地域振興 課 ]

(単位：千円)

事業区分	区民利用施設	施設区分	広場・遊び場	担当	地域振興 課	区民活動支援担当 係
					担当者： 村田	TEL 788-7805

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源	事業評価 書番号	9
		国・県	諸収入					
本 年 度	1,353					1,353		
前 年 度	1,387					1,387		
増△減	△ 34	0	0	0	0	△ 34		

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予 算	事業費	1,452	1,452	1,452	予 算	事業費	1,353	1,353
	メリット+一般財源	1,452	1,452	1,452		一般財源	1,353	1,353
決 算	事業費	1,452	1,418	1,380	方針に関する決裁 種別()			
	メリット+一般財源	1,452	1,418	1,380	有(年月)・無			

(事業目的・概要・根拠法令、施設概要等)

別紙施設一覧のとおり

(単位：千円)

(積算内訳)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
<b>13節 委 託 料</b>	<b>798</b>	<b>832</b>	<b>△ 34</b>	
(10)区民利用施設				
運営委託料				
子どもの遊び場 管理運営委託	306	340	△ 34	廃止による減
9箇所				
シルバー健康広 場管理運営委託	52	52	0	
1箇所				
(4)企画調査その他委託料	440	440	0	
子どもの遊び場 遊具点検委託				
<b>19節 負担金補助 及び交付金</b>	《 <b>555</b> 》	《 <b>555</b> 》	<b>0</b>	
(11)町のはらっぱ 運営費等補助金				
町のはらっぱ管 理運営補助	《 84 》	《 84 》	0	
2箇所				
スポーツ広場管 理運営補助	《 471 》	《 471 》	0	
2箇所				
<b>合 計</b>	<b>1,353</b>	<b>1,387</b>	<b>△ 34</b>	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	飯田 能弘	出丸 太一	村田 隆

( 金沢 区 - 広 )

平成31年度区庁舎・区民利用施設管理費事業計画書

[ 金沢 区 区政推進 課 ]

(単位：千円)

事業区分	区民利用施設	施設区分	旧川合玉堂別邸	担当	区政推進 課	企画調整 係
					担当者： 外村 藍 TEL 788-7729	

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源	事業評価 書番号	7
		国・県	諸収入					
本 年 度	1,655					1,655		
前 年 度	1,655					1,655		
増△減	0	0	0	0	0	0		

歳出		27年度	28年度	29年度
予 算	事業費	3,200	3,400	1,655
	メリット+一般財源	3,200	3,400	1,655
決 算	事業費	3,191	3,397	1,419
	メリット+一般財源	3,191	3,397	1,419

歳出		32年度	33年度
予 算	事業費	1,655	1,655
	一般財源	1,655	1,655
方針に関する決裁 種別( )			
有: 件名 ( )、日付 (H16年2月)			
旧川合玉堂別邸及び園庭緑地の保全活用について			

(事業目的・概要)  
旧川合玉堂別邸（園庭緑地）及び管理棟の保全を図ります。

(根拠法令等)  
旧川合玉堂別邸及び園庭緑地の保全活用について（方針決裁 平成16年2月2日決裁）

(施設概要等)

名 称 (開設年月日)	所在地	構造	施設内容	管理運営団体
旧川合玉堂別邸 (平成17年1月28日)	金沢区富岡東5-19-22		主屋は平成25年10月に焼失。平成28年11月に文化財指定を解除し、新たに庭園	NPO法人旧川合玉堂別邸及び園庭緑地運営委員会

(積算内訳)				(単位：千円)
項目	本年度	前年度	増△減	説明
11節(1)消耗品費	50	50	0	
11節(4)印刷製本費	150	150	0	
11節(5)光熱水費	100	100	0	
11節(6)修繕料	100	100	0	
12節(1)通信運搬費	50	50	0	
13節(1)清掃設備保守委託料	150	150	0	
13節(4)企画調査その他委託料	1,005	955	50	29年度実績に基づく増
18節(3)その他備品費	50	100	△ 50	事業見直しによる減
合 計	1,655	1,655	0	

資料は、公正・適正に作成しました	課長	係長	企画調整 係
	八谷 将人	今野 剛	外村 藍

( 金沢 区 - )



# 平成31年度区庁舎・区民利用施設管理費事業計画書

[ 金沢 区 総務課・地域振興課・土木事務所 ]

(単位：千円)

事業区分	区庁舎・区民利用施設修繕費	施設区分	区庁舎	担当	総務課	予算調整係
			担当者：白		TEL 788-7707	
			土木事務所		管理係	
			担当者：福山		TEL 781-2571	
			区民利用施設		地域振興課	地域活動支援係
					担当者：出丸	TEL 788-7806

区分	金額	財源内訳				一般財源	事業評価書番号	10
		国・県	諸収入					
本年度	4,997					4,997		
前年度	7,142					7,142		
増△減	△ 2,145	0	0	0	0	△ 2,145		

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	8,170	7,142	7,142	予算	事業費	4,997	4,997
	メリット+一般財源	8,170	7,142	7,142		一般財源	4,997	4,997
決算	事業費	10,474	10,533	4,366	方針に関する決裁 種別( )			
	メリット+一般財源	10,474	10,533	4,366	有:件名( )、日付(年月)			
(無)								

(事業目的・概要)  
区庁舎・区民利用施設に関する設備の修繕に対応します。

(根拠法令等)  
横浜市庁舎管理規則等

(積算内訳) (単位：千円)

項目	本年度	前年度	増△減	説明
<区庁舎等>	1,692	1,692	0	
区庁舎	1,372	1,300	72	【9910】
駐車場	0	0	0	
行政サービスコーナー	0	72	△ 72	行サビ廃止に伴う減
公用車 (うち税務車両)	320	320	0	
<土木事務所関連>	850	850	0	
土木事務所	750	750	0	【9911】
車両	100	100	0	【9912】
<区民利用施設>	2,455	4,600	△ 2,145	
公会堂	100	400	△ 300	実績による減
地区センター等	1,100	1,800	△ 700	修繕予定件数の減
こどもログハウス	100	100	0	
老人福祉センター	200	200	0	
コミュニティハウス	280	800	△ 520	修繕予定件数の減
広場・遊び場	675	1,300	△ 625	修繕予定件数の減
			0	【9920】
			0	
			0	
合計	4,997	7,142	△ 2,145	

資料は、公正・適正に作成しました	課長	係長	予算調整係
	高橋 功	小田 友希子	白 万莉

( 金沢区 - 修 )



区民利用施設施設概要等一覧（委託・補助）

概要（金沢）区

種別	事業目的・概要	根拠法令等	名称	所在地	構造	施設内容	管理運営団体	開館年月日	
地区センター	管理運営を管理運営団体に委託します。	横浜市地区センター条例	金沢	泥亀 2-14-5	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2階建て 延床面積 1,966㎡	大中小会議室、工芸室、グランド、体育室 他	指定管理者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	昭和55年5月15日
			釜利谷	釜利谷南 1-2-1	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2階建て 延床面積 1,771㎡	中小会議室、工芸室、図書コーナー、調理室 他	指定管理者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成4年2月29日
			富岡並木	富岡東 4-13-2	鉄筋コンクリート 地下1階 地上2階建て 延床面積 1,776㎡	中小会議室、多目的室、調理室、体育室、他	指定管理者	株式会社有隣堂	平成7年3月20日
			六浦	六浦 5-20-2	鉄筋コンクリート 3階建ての2、3階部分 延床面積 2,046㎡	中小会議室、音楽室、工芸室、体育室、調理室 他	指定管理者	株式会社有隣堂	平成10年5月24日
			能見台	能見台東 2-1	鉄筋コンクリート 2階建ての2階部分 延床面積 1,840㎡	多目的室、工芸室、和室、調理室、体育室、図書コーナー、他	指定管理者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成13年9月23日
スポーツ会館			六浦	六浦南 5-19-2	鉄骨平屋建一部 2階建て 延床面積 337㎡	体育室、テニスコート、多目的広場	指定管理者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	昭和59年10月5日
こどもログハウス	管理運営を管理運営団体に委託します。	都市公園法第2条第2項 横浜市公園条例、横浜市青少年施設条例	富岡八幡公園	富岡東 4-12	木造 2階建て 延床面積 229㎡	滑り台、登り棒、図書コーナー、地下迷路 他	指定管理者	特定非営利活動法人 Woodcraft	平成4年5月8日
老人福祉センター	管理運営を管理運営団体に委託します。	老人福祉法、横浜老人福祉条例	晴嵐かなざわ	泥亀 1-21-5	鉄筋コンクリート 4階建ての3・4階部分 延床面積 1,861㎡	研修室、機能回復訓練室、図書コーナー、大広間 他	指定管理者	社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会	平成11年5月1日
老人憩いの家	管理運営を管理運営団体に委託します。	老人福祉法、横浜老人福祉条例、横浜市老人憩いの家運営要綱	伝心寺	町屋町16-28	宗教法人伝心寺の一部を賃借	和室30畳		宗教法人 伝心寺	昭和38年3月2日
コミュニティハウス	管理運営を管理運営団体に委託します。	コミュニティハウスに関する基本事項 コミュニティハウス整備基本方針 コミュニティハウス（学校施設活用型）の設置に関する要綱	六浦南	六浦南 3-22-1	学校開放施設 六浦南小学校内	市民図書室、サロン、中・小研修室、和室		特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成3年4月20日
			小田	富岡西 1-73-1	学校開放施設 小田中学校内	図書コーナー、中・小研修室、和室		特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成4年4月29日
			富岡	富岡西 7-13-1	学校開放施設 富岡小学校内	市民図書室、中・小研修室、和室		特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成5年5月8日
			大道	大道 2-3-1	学校開放施設 大道小学校内	市民図書室、サロン、中・小研修室、和室		特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成5年5月22日
			西金沢	釜利谷西 4-8-1	学校開放施設 西金沢学園分校舎内	市民図書室、中研修室、厨房、多目的室、談話室		特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成29年9月9日 (平成9年4月1日)
			八景	泥亀 1-21-2	学校開放施設 八景小学校内	市民図書、中・小研修室、和室		特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成13年4月25日
			並木北	並木 1-7	学校開放施設 並木第一小学校内	市民図書、中・小研修室、和室		特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成14年4月24日
		並木	並木 2-8-1	横浜なみきりリハビリテーション病院内1階	ロビー、図書コーナー、集会室、和室	指定管理者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成24年9月3日	
		横浜市地区センター条例	柳町	柳町 1-3	転換型施設 旧青少年図書館	ロビー、図書コーナー、学習コーナー、会議室、和室	指定管理者	特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成14年4月28日
スポーツセンター	管理運営を管理運営団体に委託します。	横浜市スポーツ施設条例	金沢	長浜106-8	鉄筋コンクリート造 2階建 延床面積 3,559㎡	体育館3、トレーニング室、研修室 他	指定管理者	公益財団法人 横浜市体育協会	昭和60年11月23日
国際交流ラウンジ	管理運営を管理運営団体に委託します。	横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針、横浜市国際交流ラウンジ取扱要綱	金沢国際交流ラウンジ	泥亀 2-9-1	金沢区役所 2階	情報・相談コーナー、日本語教室は市国際交流室 1・2		金沢国際交流ラウンジボランティア会	平成19年9月5日
子供の遊び場	管理運営を管理運営委員会に委託します。	横浜市遊び場要綱	乙舳	乙舳12	面積 120㎡	グラブ、鉄棒、砂場 他		乙舳子供の遊び場管理運営委員会	昭和43年
			六浦	六浦 3-3585-2	面積 220㎡	滑り台、砂場 他		六浦子供の遊び場管理運営委員会	昭和26年
			双葉	六浦町 5-1635	面積 250㎡	グラブ、シーソー、鉄棒 他		双葉子供の遊び場管理運営委員会	昭和27年
			高谷	六浦東 2-793-2	面積 419㎡	グラブ、滑り台、鉄棒 他		高谷子供の遊び場管理運営委員会	昭和29年
			高舟台	高舟台 1-31-2	面積 263㎡	グラブ、滑り台、砂場 他		高舟台子供の遊び場管理運営委員会	昭和44年
			白山道	釜利谷南 2-40	面積 500㎡	グラブ、滑り台、シーソー 他		白山道子供の遊び場管理運営委員会	昭和40年
			六浦第三	六浦 5-1845	面積 300㎡	グラブ、登り棒、シーソー 他		六浦第三子供の遊び場管理運営委員会	昭和49年
			坂本	釜利谷東 7	面積 1,925㎡	グラブ、滑り台、鉄棒 他		坂本子供の遊び場管理運営委員会	昭和59年
シムム金沢	並木 3-6	面積 264㎡	グラブ、球形ジャングル、鉄棒 他		シムム金沢子供の遊び場管理運営委員会	昭和63年			
町のはらっぱ	地元管理運営委員会に対し補助金を支出します	横浜市広場・はらっぱ要綱	しらやまどう	釜利谷南 2-1526-70	面積 1,301㎡			しらやまどう管理運営委員会	平成5年9月27日
			瀬ヶ崎台	六浦東 3-901-56 外	面積 2,543㎡			瀬ヶ崎台はらっぱ管理運営委員会	平成5年9月27日
スポーツ広場	区広場・はらっぱ補助金交付要綱		六浦	六浦南 3-1950-9 外	面積 16,061㎡	少年サッカー1面、少年野球1面		六浦スポーツ広場管理運営委員会	平成元年4月
			長浜・花夢	富岡東 6丁目19	面積 6,320㎡	少年野球等練習場1面 他		長浜・花夢スポーツ広場管理運営委員会	平成15年4月
シルバー健康広場	管理運営を管理運営委員会に委託します。	区シルバー健康広場整備並びに管理運営委員会設置要綱	湘南八景	東朝比奈 2-653-46	面積 1,338㎡	ゲートボール 2面		湘南八景シルバー健康ひろば管理運営委員会	平成4年11月1日

平成31年度 金沢区個性ある区づくり推進費【区SDGs未来都市推進事業】一覧

(単位：千円)

事業名	31年度		30年度		増△減(31-30)	
	総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債
SDGs未来都市地域主体型事業 「かなざわ八携協定」の推進 ～職住遊近接のまちづくり～	1,050	1,050	1,035	1,035	15	15

予算区分	性質・課題区分	事業開始年度	平成26年度
------	---------	--------	--------

事業名 SDG's未来都市地域主体型事業 「かなざわ八協定」の推進 ～職住遊近接のまちづくり～	特記事項 中期計画-38の政策 中期計画-行政運営 中期計画-財政運営 重点事業 新規・拡充	中期計画-38の政策 政策番号   主な施策番号	事業評価 書番号	1
			事業評価 書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源
		国・県	諸収入			
本年度	1,050					1,050
前年度	1,035					1,035
増△減	15	0	0	0	0	15

歳出		27年度	28年度	29年度	歳出		32年度	33年度
予算	事業費	8,400	1,500	1,500	予算	事業費	1,500	1,500
	メリット+一般財源	8,400	1,500	1,500		一般財源	1,500	1,500
決算	事業費	7,086	1,043	1,133	方針に関する決裁 種別( ) 有:件名( )、日付(年月) 無			
	メリット+一般財源	7,086	1,043	1,133				

事業の概要 (目的)	環境・経済・社会の3側面の課題解決を目指し、少子高齢化や地球温暖化などの社会的課題の解決にむけて、鉄道事業者、企業、大学、商工業などとの連携協力の輪を広げながら、豊かな自然を次世代に引き継ぐとともに、金沢のまちを更に盛り上げその魅力を広く内外に発信します。環境面では職住遊近接による環境負荷の低減を、経済面では地元企業の活性化・企業技術活用及び職住遊近接の取組の推進を、社会面では住宅地の活性化を目指します。
---------------	--

(説明)

1 区提案反映制度における提案状況	調査番号	No.	項目
地域のニーズ等の収集手段	3 地区担当制度	4 地区懇談会	6 区民要望
地域の課題等	7 関係団体からの要望		

1 金沢区では、少子高齢化、人口減少が急速に進んでおり、地域活動の担い手不足が顕著となっています。  
2 高度成長期に建設された住宅の住民の少子高齢化が進んでおり、地域住民を含む多様な主体間の交流により地域活力を再生し、これを将来的なまちづくりにつなげていける仕組みづくりが必要です。

2 運営方針等との関係	II 目標達成に向けた施策 (金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたい まちの実現～)
3 根拠法令・要綱等	「中期4か年計画(2018～2021)」、「地球温暖化対策実行計画」

【実績の推移・今後見込み】

- 少子高齢化の進む金沢区の地域活性化策を協力して実践するため、鉄道事業者、企業、大学、商工業など八者による「環境未来都市 横浜「かなざわ八協定」」を締結。(2014年度)
- 「環境未来都市金沢」の実現の重要性の普及・啓発を行うため、「スマートイルミネーション金沢」や「環境未来都市横浜かなざわフォーラム」等、「かなざわ八協定」締結団体八者による連携した取組を実施。(2014, 2015年度)
- 金沢シーサイドタウンにある拠点「並木ラボ」を中心として、郊外住宅の再生などの実証実験の取組と連携・協働。(2016年度から金沢シーサイドタウンエリアマネジメントの検討開始。2017年度にCOC事業終了。2018年度から「公立大学法人横浜市立大学 教員地域貢献活動支援事業 エリアマネジメント活動支援型」(2018～2020年度の3か年を予定)で協定締結)
- 金沢区工業団体連絡会加盟企業に対して、職住近接に関するニーズ、実態等について調査を実施。(2014, 2016年度)
- 京急電鉄グループ及び横浜市立大学と連携した空家活用プロジェクトを実施。(2016, 2017, 2018年度)
- 産業団地従業員を対象に金沢シーサイドタウンエリアとの職住近接を目的とした「お試し居住」実施。(2017, 2018年度)
- 住宅地におけるエリアマネジメントの仕組み検討など、具体的な取組の推進。(～2020年)
- 金沢区心部の基本構想検討等。(～2020年)
- SDG'sの達成年次である2030年に向け、環境面では「小負荷・循環型社会の創出及び産業型公害、都市・生活型公害の抑制」、経済面では「産学官連携の取組、職住遊近接を図る取組」、社会面では「女性・高齢者等の就労創出等あらゆる人の活躍を促す取組」(～2020年)

【実施内容】

郊外区における職住遊近接のまちづくり。働いてみたい、住んでみたい・住み続けたいまちの実現。住宅検索サイト等民間事業者の保有データを活用しエリアの特徴を生かした活性化、住宅地等再生モデル事業の実施。

- 住宅地
  - ①団地(金沢シーサイドタウン等)
  - ②戸建て住宅地
- 金沢区心部
- LINKAI横浜金沢(金沢臨海部産業団地)

【事業費の内訳】

細目事業名	本年度	前年度	差引	説明
大学・産業・UR等と連携した住宅地等再生モデル事業(シティプロモーション)	未	1,035	15	新規事業に伴う増
事業費合計	1,050	1,035	15	
内 自主企画事業費	0	0	0	
区 重点事業	0	0	0	

【根拠とするデータ等】  
金沢臨海部産業団地への職住近接に関するアンケート(平成28年度)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整係
	八谷 将人	小屋畑 育恵	結城 真由美